

萬國地誌要略

田中義廉  
劉湖編輯

四

特

525

歐羅巴州  
連國  
獨逸

大日本教育會館

五	一	一	五
冊	號	架	函

五冊

萬國地誌要畧卷之四

噠國

劉

潮編輯

噠國ハ、中歐羅巴ノ最北ヨリ海中ニ突出スル所  
 ノ入徳蘭半島ト其東方ニ散布スル許多ノ島嶼  
 ヲ合シタル邦國ニシテ、東ニ東海ヲ繞ラシ、西ハ  
 北海ニ臨ミ、南ハ北獨逸ニ連ナリ、北ハ斯加牙羅  
 古海、東北ハ加的牙海ニ瀕ス、全國ノ面積大約二  
 千七百四十方里アリ、入徳蘭ノ東方ニ散布スル  
 許多ノ島嶼中、巨大ナルモノハ日倫ヲ首トシテ

萬國地誌卷之四  
敷南、拉蘭、巴爾斯德耳、長蘭、滿印、阿耳羅、波倫布爾  
摩等ナリ。日倫ノ北部ニ懷入スル灣ヲ名ケテ「イ  
セヒヨルド」ト稱ス。入德蘭ノ「リムヒヨルド」ノ如  
キモ亦、往時ハ海灣ナリシカ、一千八百二十五年  
我仁孝天皇ノ北海ノ潮水、漲溢シテ終ニ地峽ヲ  
崩壞シ、入德蘭ノ北部ヲシテ島嶼ト爲スニ至レ  
リ、氣候ハ一般ニ寒冷ニシテ煙霧常ニ絶エス  
地勢、大概平坦ニシテ處々低窪ノ地ニ屬シ、渚澤  
湖水頗ル多シ、間、高原ト謂ツ可キ地モ海面ヲ拔  
ク一五十丈ニ過キス、且ツ他邦ノ如ク地表面ニ

突出スル岩礁ノ種類少ナク、唯「ムヒヨルド」ノ  
一部及ヒ日倫、滿印嶋ノ東岸ニ於テ石炭質ノ岩  
礁、波倫布爾摩島ノ一部ニ於テ御影岩ノ突出ス  
ルヲ見ルノミ、殊ニ入德蘭ノ東部ハ最モ低ク爲  
メニ海水ノ浸入スル一少ナカラス、然レモ其西  
部ヲ除キ大略膏腴ノ地ニシテ穀類ヨリ樹木ニ  
至ルマテ繁茂スル一甚々盛ナリ、入德蘭西岸ノ  
一部ハ全ク沙磧ノ平地ニシテ僅ニ荊棘ノ種類  
ヲ生スルノミ、許多ノ海灣及ヒ佳良ナル海港ハ  
入德蘭ノ東岸ト其他ノ島嶼ニ在リ

全國ノ人口一百七十八万四千有余ニシテ農、商、牧、漁、航海ノ業ヲ事トス、就中農業、牧畜ハ最モ盛ニシテ全民五分ノ三八此兩事ヲ以テ生業トナス、農業ノ最モ盛ナルハ入徳蘭ノ東部及ヒ諸島ニシテ、牧畜ノ盛ナルハ入徳蘭ノ西部及ヒ中央ノ地方ヲ以テ第一トナス、牧養スル獸畜ノ種類ハ牛馬ヲ以テ眼目トナス、穀類中殊ニ夥シク産スルモノハ大麥、小麥、燕麥ニシテ其輸出スル所每歲百万噸ニ下ラス、又噠國産ノ馬ハ最モ良種ニシテ歐羅巴ノ各邦騎兵ニ供スル乘馬多クハ

此種類ヲ用フ故ニ其輸出スル所モ亦頗ル夥多ナリ、然レモ此國蒸汽製造ノ業甚タ少ナシ蓋シ國內石炭ヲ産スルノ地稀ナルヲ以テナリ、河流ハ其數少ナカラスト雖モ皆長大ヲ爲スニ非ラス、其中稍大ナルモノハ入徳蘭ノグデンナ、河ニ外ナラス、  
 教法ハ耶蘇新教ニシテ、政體ハ君民同治ナリ、陸軍ハ總計四万七千九百二十人、其内常備兵三万六千七百八十人有リ、海軍ハ總艦三十一艘、皆蒸氣船ニシテ其内六艘

ハ甲鉄艦ナリ  
 歳入一千三百零九万九千三百弗余、歳出一千三百一十一万五千六百弗ニ下ラス  
 國內ノ府ハ哥卑合給ヲ首トシテ、荷典斯、王爾堡、王爾布斯、ベルシニングール、ロースケルテ、ゴルソ  
 ールズ、カーゲン、ウホルグ等有リ、其中繁盛ナル所ハ哥卑合給、荷典斯、王爾堡、王爾布斯ノ四府ニ外ナラス、故ヲ以テ小府ハ盡ク省畧シテ記セサルナリ  
 哥卑合給府ハ、王城ノ地ニシテ日倫島ニ在リ、



遜德峽ニ瀕シ、北緯五十九度四十五分、西經百  
 二十七度十分ニ位ス、人口十八万有リ、アマ  
 ゲルノ小島ニ跨リ築建セル市街ハ堅固ナル  
 外郭ヲ周ラシ是ヲ新街、舊街ノ二部ニ分ツ、新  
 街ハアマゲル島上ニ在リテ幾斯底安港ト  
 稱ス、舊街ハ日倫島ノ海岸ニ瀕シテ新街ニ對  
 ス、此府屢兵燹ニ罹リシヲ以テ頽壞セシ所多  
 ク、古代ニ建築セシ美麗ナルモノ、如キ更ニ  
 見ル能ハス、然レモ一千七百九十四年我光格  
 六朝寬政ニ新築セシ王城幾斯底安堡及ヒ羅仙

堡城ヨリ商會、トリニ五ト名クル寺塔ニ至ル  
 マテ皆建築壯觀ニシテ人眼ヲ惑ハスニ堪タ  
 リ、其他大學校、製作學校ノ設ケ甚タ盛大ニシ  
 テ學生常ニ雲集シ、又是ニ屬スル書籍館ニハ  
 種々珍奇ノ書籍頗ル多ク、實ニ此國文明開化  
 ノ氣象ヲ窺フニ足レリ、郭外ニハ風色佳良ナ  
 ル所多ク、散策スルニ堪タリ、西ノ方フレテ啡哩特城  
 ノ傍ニハ大ナル囿園アリ、噴水等ノ設有テ百  
 花綠葉常ニ絶エス、又北ノ方遜德峽ノ海岸ニ  
 鬱蒼タル榲樹ノ森林アリ、中ニ設クル動物園

ノ如キ種々奇異ナル鳥獸魚介ヲ蓄フ奇觀ト  
謂フベキナリ

荷典斯府ハ敷南島ニ在リテ荷典斯河ノ西北

岸ニ瀕シ、人口一万六千七百ニ下ラス、此府ハ

國內第二ノ都會ニシテ貿易盛ニ、且ツ毛布、鐵

具ノ製造少ナカラス、街路洞通シテ屋宇壯麗

ナリ

王爾堡府ハ入德蘭ノ北部リムヒヨルドノ南

岸ニ在リ、人口殆ト一万二千多クハ航海、漁獵

ヲ以テ生業トナス、豪富ノ家屋有リト雖、凡市

街ハ美ト稱スルニ至ラス

王爾布斯府ハ入德蘭ノ東岸ニ瀕シ、人口幾ン

ト一万三千、或ハ商ヲ行フ者アリ、或ハ航海ヲ

事トスル者アリ、或ハ漁獵ヲ業トスル者アリ

ベルジュール府ハ日倫ノ北部ニ在リテ遜德峽

ノ入口ニ瀕シ、ロースケルテ府ハ日倫ノ中央ヨ

リ以東ニ在テ、イセヒヨルドノ南岸ニ瀕ス、コル

スソール府ハ日倫島南部ノ西岸ニ瀕ス、カ

ケン府ハ入德蘭ノ最北端ニ在テ、加的牙海ニ臨

ム

噠國ニ屬スル海外ノ領地ハ大西洋ニ法羅諸島、  
 氷州島、亞米利加洲ノ北部、グレイランド、アイスランドノ西岸及ヒ  
 西印度ノ中セント、トマス、三古盧斯、桑若漢ノ  
 三島ナリ  
 法羅ハ蘇格蘭ノ北ニ在ル二十五箇ノ小島ニシ  
 テ多クハ岩嶼ナリ、其中人民ノ住スルモノハ唯  
 七島ニシテ其人口概子九千、或ハ羊ヲ牧養シテ  
 生業ト爲ス者アリ、或ハ漁ヲ以テ生業ト爲ス者  
 アリ、或ハ禽ヲ獵テ生業ト爲ス者アリ  
 氷州島ハ大西洋ノ北部ニ在リ、西北ハ北亞米利

加洲ノ卧兒蘭土ニ對シ、東ハ那威ニ對ス、全島ノ  
 面積幾ント六千三百五十方里ニシテ、人口六万  
 六千有リ、多クハ海岸ニ住ス、其種類ハ日耳曼種  
 ナリ、島内山脉群互シ地勢甚々高峻ナリ、其中西  
 岸ヨリ東岸ニ互ル一條ノ山脉ノ如キ最モ峻峻  
 ニシテ頂上六百丈ニ下ラス、且ツ噴火山多ク就  
 中ヘク、クラ、グラハ著名ナルモノニシテ高サ五百余丈  
 處々温泉多ク殊ニ其ベ、セ、ルト名クルモノ、  
 如キ其頂上ヨリ常ニ熱泉ヲ噴出スル其幅概子  
 四間高サ十丈ニ至ル又西南岸ハ赤道下ヨリ流



出スル暖潮ニ浸サル、カ故ニ氣候頗ル温和ニ  
シテ馬鈴薯、蔬菜ヲ産ス且ツ雜草ヲ生スル丁夥  
シキヲ以テ牧養ノ業甚々盛ナリ、東北岸ハ是ト  
反シ北極ヨリ流出スル寒潮ニ浸サル、カ故ニ  
氣候甚々沍寒ニシテ草木ヲ生スル稀ナリ、爲メ  
ニ此地方ノ人民多クハ漁獵ヲ以テ生業トナス、  
牧養スル畜類中眼目トナス所ノモノハ、羊ニシ  
テ其毛布ノ輸出頗ル大ナリ、且ツ此島ニ於テ一  
種ノ馬アリ其長ケ大ナラスト雖凡其駿足ナル  
丁曷刺比亞馬ニ一步モ讓ラス、故ニ其名高シ、又

海岸ニハ一般ニ水鳥ノ種類多ク巢ヲ結フカ故  
ニ人民或ハ是ヲ獵リ或ハ其卵及糞肥ヲ採テ  
他邦ニ販賣ス又海中魚ヲ産スル丁夥シキヲ以  
テ是ヲ稿魚トナシ輸出スル其量モ亦々少ナカ  
ラス、府ヲリキヤウツクト稱シ、西南岸ノ海灣ニ  
瀕ス其他小都會ナキニアラズト雖凡皆稱スル  
ニ足ルモノナシ

リキヤウツク府ハ人口幾ント一千四百ニ過  
キスト雖凡文學ノ盛ナル地ニシテ大學校、書  
庫、天文臺等ノ設ケ備ハリ、或ハ羅甸、希臘、ヒブ

リ」等ノ學ヲ教授スルニ至ル、人民舉テ書ヲ讀ミ文ヲ好ミ、土人ト雖モ羅匈語ヲ以テ迭ニ談話スル者多キヲ見ル

### 獨逸國

獨逸國ハ中歐羅巴ノ一大部ニシテ東ハ魯西亞、西ハ佛蘭西、比耳時、和蘭、南ハ奧地利、瑞西ニ界シ、北ハ東海及ヒ北海ニ臨テ、隣國ニ接ス、其表面三万六千二百五十方里有リ、地勢南部ハ阿得ノ水源ヨリ威塞及來因ノ下流ニ至ルマテ總テ高峻ナル山地或ハ高原ニシテ、許多ノ山脉群互シ中

# 獨逸全圖

蘇 越 全 圖

央ヨリ以北ニシテ北海及ヒ東海ニ達スルマテ  
 ハ一般ニ廣大ナル平地ニ屬ス南部ニ群互スル  
 山脉及ヒ其間ニ接スル高原山地ノ著ルキモノ  
 及ヒ西北ノ部分平地ニ屬スルモノヲ區別スル  
 概略左ノ如シ

斯以地頭山地  
 比古地爾山脉  
 法郎哥和耳土山脉  
 地林源耳和耳土山脉  
 江耳都山脉

黒西高原

波爾都山脉

威塞山地

來因下流山地

來因下流平地

北獨逸平地

斯以地巔山地ハ阿得河ノ源ヨリ易北河ノ上流

ニ蔓延シテ波布米ト細勒西ノ間ニ在リ、東南ノ

地ヲメリ高原ト名ケ、其東部ハ凸凹ニシテ田

畝多キ高原ナリ、西部ハ嶮峻ナル山地ニ屬ス、ア

ルテルト名クル高山ノ如キ四百六十丈ニ達ス、

此ヨリ西方ノ山地ヲグラールセルト稱ス高サ一

百丈ニ過ク間々田畝多シ、之ニ屬スルヲエレン

山ノ如キ三百丈ニ達ス、此ヨリ西北ニ於テ著名

ナル岩石ノ穴洞アリ、内部ノ洞路相錯雜ス若人

誤テ此内ニ入ルキハ路ヲ失シテ出ルト甚々難

シト云フ斯以地巔山地ノ最モ高峻ナル所ハ西

部ニシテ其リイセン山脉ノ如キ頂上五百丈ア

リ、是ヲ獨逸國中ノ最モ高峻ナルモノトナス、阿

得「アイセ」カッツ「ホーベル」等ノ河流ハ其源ヲ此山

地ノ東北ニ發シ、易北エムル及ヒイセルハ其西南ニ水源ヲ發ス尚下條ニ詳カナリ  
江耳都エム山脉ハ易北河水源ノ西ニ在リ、南部ハ峻ナレヒ北部ハ次第ニ低シ、其中最モ高峻ナル頂ハ四百丈許ニ達ス、此山、礦物ヲ産スル丁夥シク且ツ住民多クノ是ヲ獨逸中最モ人口ノ稠密ナル山トナス  
比古地ヒコ爾ニ山脉ハ概子獨逸國ノ中央ヨリ以南ニ位シ、高原ヲ拔ク丁直立三百丈ニ達ス、迷ミ尼ニセイルニエゲルニナーグノ四河、皆此山麓ニ源ヲ發ス

法郎哥ノ和耳土ケンハ比古地ワ爾ド山脉ノ西北ニ在リ、滿山大樹鬱生シテ廣濶ナル森林ヲ爲ス、其西部ニ連ナリ威塞河ウエイセルノ支流ウエルラ河源ノ近傍ヨリ西北ニ互ル山脉有リ、即チ地林チ源耳リ和耳土ニニシテ其形狀、法郎哥和耳土ニ異ナラス、是ヨリ北ニ於テ廣大ナル高原アリ、名ケテ地林源耳高原ト稱ス、其西部アイクスフェルドドハ高サ一百五十丈ニシテ全ク不毛ノ地ナリ  
黑西ヘッス高原ハ地林源耳和耳土ノ西ニ在リ、部内許多ノ小山群列ス、其中稍高キモノハ「マイシ子ル

ハビシワルド、カウフンゲルワルド、ホーゲルス、  
スペーサルト、リヲシ等ノ山ニシテ、マイシ子ル  
山ハ「ウエル」河ノ左ニ在リ、「カウフンゲルワルド」  
山ハ「ウエル」河ト「ブルダ」河兩ツナカラノ間ニ  
在リ、「ホーゲルス」山ハ高原ノ南部ニ在リ、群峰ノ  
疊重タル球形ノ大山ニシテ、氣候常ニ沍寒ナリ、  
四時雪ヲ載ス、故ニ邦俗是ヲ照ツ西ノ西シ比利亞ト  
稱ス、其西方ニ於テ豊饒ノ地アリ、是ヲ「ウエツテラ」  
ト名ク、「スペーサルト」山ハ樹木鬱生シテ深林  
ヲ爲シ、南麓ニ迷尼河ヲ繞ラス、「リヲシ」山ノ麓ハ

荒蕪タル不毛ノ高原ニシテ高サ二百丈ニ達シ  
瀦澤ノ種類頗ル多シ、氣候沍寒ナルカ故ニ冬月  
ニ至レハ忽チ氷結シテ廣渺タル積雪ノ原野ト  
ナル然レ「兀間」膏腴ノ牧場アリ  
波爾都ハ大ナル一條ノ山脉ニシテ中歐羅巴ノ  
山地ト平地ノ境界ニ互ル、其頂上ヲ「ブロッケン」或  
ハ「ブロックベルク」ト名クテ高サ三百五十丈ニ達  
ス、是ヲ二部ニ分ケテ、上波爾都、下波爾都トナス、  
上波爾都ハ松杉ノ樹木甚々密ニ繁茂シテ耕作  
ニ便ナラス、然レ「兀銀鉛、鍍ノ礦類ヲ産スル甚々

盛ナリ、下波爾都モ亦滿山樹木鬱生スト雖モ松杉ノ種類稀ニシテ且ツ礦物ヲ産スル少トシ、上下波爾都共ニ北麓ニ於テ許多ノ谿谷有リ、其中著名ナルモノハ西ニ「マツケル」、イ「ルセ」ノ兩谿、東ニ「ボ」<sup>1</sup>「テ」、セルケ<sup>1</sup>ノ兩谿ナリ、殊ニ「ボ」<sup>1</sup>「テ」ハ深谿ニシテ巉岩絶壁、兩側ニ屏立ス、其高サ八十余丈ナリ、威塞<sup>ウエーセル</sup>山地ハ波爾都山脉、黒西高原、來因下流平地ト北獨逸平地ノ間ニ在リ別ニ記載ス可キモノ無シ

來<sup>ライ</sup>因下流山地ハ來因河ト迷尼河ノ連合スル所ヨリ西ノ方來因下流平地ニ達ス、來因河之ヲ中斷シテ流ル此山地ノ東南ニ於テ「タウヌスト」名クル山アリ、樹木深ク、田畝多シ、其東南ノ部分最モ高峻ニシテ直立二百六十丈ニ達ス、是ヲ來因下流山地中ノ高山トナス、山間礦泉頗ル多シ、且ツ南麓「ライ」ン「ガウ」ノ如キ甚タ豐饒ノ地ニシテ、葡萄及ヒ其他ノ果物ヲ産スル夥シク、其名高シ、<sup>1</sup>「ウ」ヌス<sup>1</sup>ノ西北ニ於テ「シ」イ「ク」河ト「テ」<sup>1</sup>「ン」河ノ間ニ高原アリ之ヲ「ウ」ヌステルワルドト稱ス、全ク

不毛ノ地ニシテ許多ノ小山羅列シ其間谿谷多  
 シ  
 來因下流平地ハセルデ河口ヨリ威塞河ノ下流  
 ニ達ス來因ヲ首トシテ挨摩士<sup>エムス</sup>リッピ<sup>リッピ</sup>セルデ<sup>セルデ</sup>等ノ  
 流河皆此平地ヲ流ル故ニ水澤ヲ受クルト夥シ  
 ク山地ニ接スル地方ニハ丘陵阜山有リト雖凡  
 其他ハ一般ニ平坦ナル沃野ニシテ到ル處田畝  
 開々人口モ亦頗ル稠密ナリ然レ凡<sup>レ</sup>潯澤ニ屬ス  
 ル低地モ亦少ナカラス殊ニ北部挨摩士河下流  
 ノ東西ハ沼湖ニ鬩鬩タル潯澤ナリ是ヨリ西北

ノ方海岸ノ地ハ最モ低ク大概沙磧ノ平原ニシ  
 テ或ハ海面ト平等ナル所アリ或ハ海面ヨリ低  
 キ所アリ故ニ此地方ニハ堤ヲ設ケテ海水ノ侵  
 入ヲ防ク  
 北獨逸平地ハ山地ノ以北ニシテ西ノ方威塞ノ  
 下流ヨリ東ノ方グイクセル河ニ達ス其面積殆  
 ト獨逸國ノ半ヲ擁ス此平地ニ於テ二ノ高原ア  
 リ東ヨリ西ニ互ル其中最モ高峻ト謂ツ可キモ  
 ノハ即チ魯西亞ヨリ此ニ達スル波羅的<sup>バルチック</sup>烏拉<sup>ウラ</sup>高  
 原ノ西部ニシテ高サ十丈ヨリ二十丈ニ至ル然



レ此亦夕間六十丈ニ達スル所アリ、此表面ニ許  
 多ノ湖水アリ就中廣濶ナルモノヲ「ミウリ」チセ  
 ルト名ク、此高原ノ北部東海ニ面スル地方ハ山  
 毛擲鬱生シテ森林ヲ爲ス且ツ其間豐饒ノ地多  
 シ、南部ハ大略沙磧ノ瘠地ニシテ豐饒ナラス  
 域内至大ナルカ故ニ、河流ノ數甚夕多ク其中廣  
 濶ニシテ長キモノハ來因ヲ首トシテ埃摩士、威  
 塞、易北、阿得、ワイクセル等ナリ、今其水源ヨリ河  
 口ニ至ルマテノ形狀ヲ略記ス  
 來因河ハ歐羅巴洲第三ノ大河高ワカガ第一トナ  
シ多瓦第二トナ

スナレ此其水量ノ多キ一歐羅巴中是ヲ以テ第  
 一トナス、河船ノ如キ其上流スワイ西ノ巴勒バ府ニ至  
 ルマテ湖ルヲ得ベシ海船ノ巨大ナルモノト雖  
 此哥羅尼府ニ至ルマテハ常ニ往來ス、此大河其  
 源ヲ亞爾伯山ニ發シ直チニ東北ニ流レ折レテ  
 北ニ走リ「ボ」テ湖ニ入り出テ、直チニ西ニ  
 流レ岩石ノ凸凹スル地ヲ互リテ激流トナリ七  
 丈ノ瀑布ヲ爲シ巴勒府ヨリ折レテ北ニ趨キ斯  
 達拉斯堡府ノ近傍ヨリ方向ヲ稍東北ニ轉シテ  
 子ガル河ト連ナリ迷尼斯府ノ上ヨリ迷尼河ト

連合シテ水勢ヲ増シ折レテ西北ニ趨キ許多ノ  
河流ト連合シテ來因下流平地ニ下リ益大河ト  
ナリテ北海ニ注ク  
埃<sup>エ</sup>摩<sup>ム</sup>士<sup>ス</sup>河ハ其源ヲ<sup>テ</sup>ウ<sup>ト</sup>ブル<sup>グ</sup>ル<sup>ワ</sup>ルド<sup>ド</sup>山脉  
ノ南部ニ發シ曲屈シテ低地ニ下リ沼ノ如キ瀦  
澤ニ至リテ濁流トナリ沙磧ノ平原ニ下リテ終  
ニ北海ニ注ク  
威<sup>キ</sup>塞<sup>セ</sup>河ノ水源ハ即チ<sup>ウ</sup>エル<sup>ラ</sup>河ニシテ其源ヲ  
法郎哥和耳土山脉ト地林源耳和耳土山脉ノ境  
ニ發シ直チニ西南ニ趨キ屢屈曲シテ西北ニ流

レ、フルダ<sup>ド</sup>エ<sup>テ</sup>ルノ二河ト連合シテ威塞山地  
ノ北部ニ至リ折レテ北走シ平地ニ下テアルレ  
ル河ト連ナリ復方向ヲ轉ジテ西北ニ流レ終ニ  
北海ニ注ク  
易<sup>ベ</sup>北河モ亦獨逸國ノ樞要ナル大流ニシテ其上  
流ニ至ルマテハ河船ヲ行ルニ宜シ、早<sup>ハ</sup>堡<sup>フ</sup>府ニ至  
ルマテハ巨大ナル船舶常ニ往來ス、此大河其原  
ヲ斯以地顛山地<sup>リ</sup>イ<sup>ヒ</sup>ン<sup>山</sup>ノ南麓ニ發シ直チ  
ニ南ニ趨キ折レテ西ニ流レ<sup>エ</sup>ゲ<sup>ル</sup>モ<sup>ル</sup>ダンノ  
二流ト連ナリ江耳都山脉ノ東部ヲ橫斷シテ薩

ソニーヲ過キ更ニ「ハルデ」サアレノ二流ト連合シ  
馬丁堡府ニ達シテ北ニ轉流シ「バアヘル」ト名ク  
ル一條ノ枝流ヲ分チ折レテ西北ニ流レ、數條ノ  
枝流ヲ分ケテ終ニ北海ニ注ク  
阿得河ハ其源ヲ斯以地顛山地ノ東南「メリ」高  
原ノ山麓ニ發シ、屈曲シテ東北ニ赴キ漸クニシ  
テ西南ニ轉流シ、「ガイセ」ボ「ベル」等ノ諸流ト連  
ナリ、折レテ北ニ走リ「ワルデ」大河ト連合シテ水  
勢ヲ増シ北ニ轉流シテ終ニ東海ニ注ク  
「カイクセル」河ハ其源ヲ「カルバー」テ「ノ」山間ニ

發シ、直チニ東ニ走リ、折レテ西北ニ轉流シ、波蘭  
ヲ過キリテ平地ヲ流レ、終ニ北ニ趨キ三條ノ枝  
流ヲ分テ東海ニ注ク  
以上記載セシ河流ノ間ニ許多ノ溝渠相通シテ  
舟楫ヲ通スル頗ル便ナリ、其中著名ナルモノハ  
比納守、啡哩特維廉、波倫波爾ノ三溝渠ニ外ナラ  
ス  
土地廣大ナルカ故ニ地勢一樣ナラスシテ氣候  
モ亦々地方ニ從ヒ更ニ同シカラス  
産物ハ礦物、良材、毛布、葡萄、苧麻、製造品等ヲ以テ

眼目トナス其産スル地方ハ下條ニ詳カナリ  
全國ノ人口四千一百十七万有余ニシテ間舊教  
猶太教ヲ奉スル者有リト雖凡多クハ新教ノ門  
徒ナリ

政體ハ君民同治ニシテ皇帝ノ下ニ總督大臣一  
名ヲ置キ各局ノ宰相ヲ監督シ中眞政府ヲ設ケ  
テ全國ニ關スル政事ノ庶務ヲ執行ス是ニ參與  
スル官吏ハ皆皇帝ノ自ラ命スル所ナリ立法ノ  
權ハ上下兩院ニ分チ上院ヲ「ブ」デスラ「ア」同  
會議ナリト云ト名ケ各邦ノ政府ヨリ出ス所ノ代議

士ナリ下院ヲ「ラ」テスター「ク」ト名ケ各邦人民  
ノ投票ヲ以テ公撰シ出ス所ノ代議人ニシテ其  
員人口ニ比例シ大略十万人ヨリ一人ヲ公撰セ  
シム殊ニ上院ハ政府ノ會計及ヒ國事ヲ商議ス  
ル「ト」ヲ司リ歳入歳出ヲ定メ國法ヲ改革スルノ  
權ヲ有ス且ツ上院ハ各局ノ事務ヲ監督スルカ  
爲メニ海軍陸軍收稅貿易驛遞司法會計外務ノ  
八局ニ分チ一局毎ニ四邦ノ代議士ト普國ノ代  
議士各一名ヲ以テ之ヲ司ラシム鑛道電信ノ二  
務ハ驛遞局ニ屬ス又上院ノ會計ハ必ラス總督

大臣ヲル現今ハピ任ナリ以テ議長ニ任ス、皇帝ノ位ハ累代普國ノ王ニ歸シ、獨逸國ノ名ヲ以テ外國ノ事務ヲ所置シ、和戰ヲ決シ、全權公使ヲ命シ、國內ノ官員ヲ黜陟スル事、等ノ如キ行法ノ權ヲ掌握ス

歲出入大約三億五千三百五十五萬六千三百弗余ナリ然レ厄歲入ハ各邦ノ大小強弱ニ從テ是ヲ收メ不足ノ時モ亦々各邦ノ大小強弱ニ從テ是ヲ分課ス

陸軍ノ總數九十七萬七千三百人、其內常備兵三

十一萬九千五百人有リ

海軍ノ總艦八十一艘、其內蒸氣五十艘、內甲鐵艦五艘ニシテ、大砲都合五百四十八門ヲ擁ス

此國一千八百六十六年我慶應二年慶應ニ至ルマテハ三十二邦有リ都テ之ヲ獨逸同盟國ト稱セシカ同年普魯士ノ宰相ビスマルク是ヲ混一ス可キノ機會ヲ洞看シ、以太利ト相結テ澳地利ト爭端ヲ開キ、遂ニ大ニ是ヲ敗リテ全勝ヲ得、此和議ニ及テ獨逸ノ形勢大沿革ニ至リ、澳國ハ爾後同盟ヲ除キテ獨逸ノ中ニ加ヘス、且ツ阿諾威シール、黑西拿ヘッス、拿騷ナッサウ

佛蘭克佛等ノ如キ其普國ニ與セサル各邦ヲ平  
ケテ其版圖ヲ擴メ、其他ハ南北二部ニ分テ普國  
專ラ北部ヲ管轄セシカ其後南部ノ諸邦モ亦普  
國ニ兵馬ノ權ヲ委ヌルノ條約ヲ爲シ、普國ノ勢  
ト獨逸各邦ヲ併吞シテ佛國ヲ凌カントスルニ  
至リ、終ニ佛國ト隙ヲ生シ和親破レテ大戰爭ト  
ナリ佛軍盡ク敗岨シ亞撒羅來尼ノ地ヲ割テ永  
ク普國ノ領地トナシ和議ヲ乞フニ及テ普王其  
勢ヲ増シ兼テ獨逸帝ノ位ニ昇リ、南北兩部ヲ合  
併シテ一大國トナシ、是ヲ二十五邦ニ分チ、兵馬

ノ全權ヲ掌握スルニ至レリ、故ニ現今獨逸ト稱  
スル片ハ普魯士ヲ主トシ其他ハ是ヲ管内ノ諸  
侯ト見做ス可シ

普魯士

普魯士ハ獨逸國中ノ一大邦ニシテ東ハ魯西亞  
領波蘭西ハ佛蘭西比耳時和蘭南ハ墺地利薩索  
尼瑞西北ハ颯國、梅略稜堡魯西亞東海領ニ界シ  
テ東海及ヒ北海ニ臨ム、其面積二万四千五百八  
十方里ニシテ人口二千四百零四万有リ又北海  
ノ海岸ニ於テ「ドルラル」ト、洋地ノ二灣有リ、東海

ノ海岸ニハ大小ノ海灣甚々多ク其廣大ナル所  
 ハ「リウベツケル」、「ボンメル」、「ダンチュゲル」ノ三灣トナ  
 ス  
 此邦ニ屬スル嶋嶼許多アリ、其斯勒瑞<sup>スレーヌウツク</sup>ノ西岸ニ  
 散布スルモノヲ北「フリイス」諸島ト名ケ、阿諾威<sup>アノウレ</sup>  
 ノ北岸ニ散布スルモノヲ東西「フリイ」諸島ト  
 稱ス、斯勒瑞ノ東岸ニ於テ「アルセン」、「ヘー」マルン、  
 ノ二島、波米<sup>ボミ</sup>拉<sup>ラ</sup>ノ北岸ニハ「リウゲン」、「ウセド」  
 「ワルリン」ノ三島有リ  
 域内多クハ沙磧ノ瘠地ナレ、凡<sup>レ</sup>河流ノ水澤ヲ受

クル「夥シク、殊ニ東部ハ湖水多ク且ツ人民農  
 事ニ勉勵ナルヲ以テ穀類ヲ産スル「多シ、殊ニ  
 裸麥ヲ産スル「夥シク、之ヲ日用ノ食ニ供スル  
 ノミナラス他邦ニ輸出スル「甚々大ナリ、是ニ  
 次ク所ノ業ハ獸畜ノ牧養、葡萄ノ培植、礦山ノ穿  
 鑿等ニシテ、獸畜ハ邦内一般ニ之ヲ牧養ス、葡萄  
 培植ノ最も盛ニシテ其種類ノ佳良ナルモノヲ  
 産スル所ハ來因州<sup>ライイン</sup>、拿騷州<sup>ナッソー</sup>ヲ以テ第一トナス、礦  
 物ヲ産スル「夥シク殊ニ鑛、石炭、銀、鉛、銅ヲ産ス  
 ル甚々多シ、其他礦物ノ種類一モ産セサルモノ

無ク實ニ此國富強ヲ極ハムルノ基ヲ爲ス、是ヲ  
産スルノ最モ多キハ來因州、維士發里州及ハ  
諾威州、細勒西州ノ南部ヲ以テ第一トナス、殊ニ  
維士發里州ハ甚々石炭ニ富メリ、又西部及ヒ東  
北部ノ諸州ハ樹木鬱生シテ森林ヲ爲スカ故ニ  
良材ヲ産スルト夥シク是ヲ地方第一ノ産物ト  
ナス  
製造ノ業ハ日ヲ逐ヒ月ヲ次テ盛大ニ至リ、殊ニ  
細勒西州ハ麻布製造ノ盛ナルト國中ニ冠タリ、  
故ニ之ヲ輸出スル額ノ如キ最モ大ナルト固ヨ

リ論ヲ待タス  
前ニ記スルカ如ク國內河流ノ多キニ因ルノミ  
ナラス無數ノ溝渠ヲ穿通シ且ツ數條ノ鑿道ヲ  
敷ク網ノ如クナルヲ以テ運輸甚々便ナルカ故  
ニ貿易ノ業頗ル盛ナリ、其通商スル所ハ佛蘭西、  
和蘭、埃地利、以太利、魯西亞ト最モ繁シ、此國往時  
南北部ニ分レテアリシ頃ハ兩部互ニ收稅ノ法  
ヲ立テ嚴ニ之ヲ處置セシカ爲メニ國內ノ貿易  
ヲ妨クルト少ナカヲサリシカ近世ニ至リ舊法  
ヲ廢シテ別ニ新法ヲ設ケシニ因リ日ヲ逐ヒ月



ヲ次テ盛大ニ赴クト云フ  
國民ハ淳朴ニシテ善ク諸事ニ勤勞シ、更ニ虛飾  
ヲ好マス、氣質堅忍ニシテ廉恥ノ心深ク、舉テ學  
藝ニ勉勵スル、他邦ニ比類ナシ、大中小ノ學校  
一モ備ハラサル無ク、其數舉ケテ算フ可カラス、  
囚獄ノ中ト雖、凡學校ヲ置キ罪人ヲ教化シテ善  
勸ムルノ設ケ有リ、文學ノ盛大ナル、推シテ  
知ル可シ、故ニ全國ノ人民殆ト文字ヲ知ラリル  
者ナク、實ニ地球上ニ冠タル文國ト謂ツ可シ、然  
レ凡他邦ノ如ク文學ニ耽テ柔弱ニ陷エル、無

ク殊ニ近來ハ武道隆ニ興リ、英雄、豪傑並ヒ出テ  
文武兼備ノ強國トナレリ  
此國千八百六十六年以前ニ至ルマテハ普魯士、  
波森、巴郎、丁堡、波美拉、細勒、西薩、索尼、維斯、發里、來  
因ノ八大州ヲ合併シタル邦土ナリシカ、同年ニ  
至リ阿諾威、黑西、拿騷、佛蘭克、佛、斯勒、瑞、黑、斯、敦、  
諸州ヲ蚕食セシニ、因リ現今ハ是ヲ十一州ニ區  
劃ス、其概略左ノ如シ

普魯士州 又普魯士本部トモ稱ズ

波森州

巴郎丁堡州

波美拉州

細勒西州

薩索尼亞州

維斯發里州

來因州

阿諾威州

黑西拿騷州 佛蘭克佛ハ此州内ニ在リ

斯勒瑞黑斯敦州

普魯士州ハ東北隅ニ位ス人口三百零九万有リ

之ヲ東西ノ二部ニ分ケテ東普魯士、西普魯士ト稱ス、波羅的烏拉高原之レニ互ル其上ニ大小ノ湖水多ク、南部ニハ瀟澤多シ、此州内大略膏腴ノ地ニシテ田畝到ル處ニ開ケ、樹林到ル處ニ繁茂ス、故ニ穀物及ヒ良材ヲ産スル甚々夥多ナリ、又威塞河下流近傍ノ地ニハ牧畜頗ル盛ナリ、州内ノ府ハ哥寧堡、但澤、マリインボルグ等ヲ以テ繁盛ナルモノトナス其他小府許多アリト雖凡之ヲ畧ス

哥寧堡府ハ「プレーゲル」河口ノ上ニ在リ、其

兩岸ニ跨ル、人口十萬六千有リ、普魯士中樞要ノ貿易場ニシテ東海トブリイェス灣ノ間ニ大ナル砲臺ヲ備フ、府内著名ナル大學校有テ其生徒ノ如キ甚々多ク舉ケテ數フ可カラズ街衢ハ結構ヲ極ハメタリ但澤府ハ威塞河ノ下流ニ瀕シ、人口八萬九千ニ下ラス此府ハ普魯士第二ノ貿易場ニシテ殊ニ穀類良材ヲ輸出ス、堅固ナル砲臺ヲ備フ、此ヨリ北方ニ於テ但澤灣ノ海岸ニヨリハルワッセルト名クル良港アリ商旅貨物輻輳シ

テ甚々、繁盛ナリマリイェンボルグ府ハ、ウカト名クル河ノ東岸ニ在リ人口五萬四千此府ハ往時獨逸侯屬ノ居住セシ地ナルヲ以テ其舊城今尚水依然トシテ存セリ故ニ其名高シ其他「マリイェンウエルデル、グルム、グ、ラウデンス、ト」ロシ等ノ府皆威塞河ノ東ニ在リ波森州ハ普魯士州ノ南ニ在テ、東ハ魯西亞領波蘭ニ境シ、西ハ巴郎丁堡州、南ハ細勒西州ニ接ス、地勢平坦ニシテ田畝深林多ク、穀物及ヒ良材ヲ

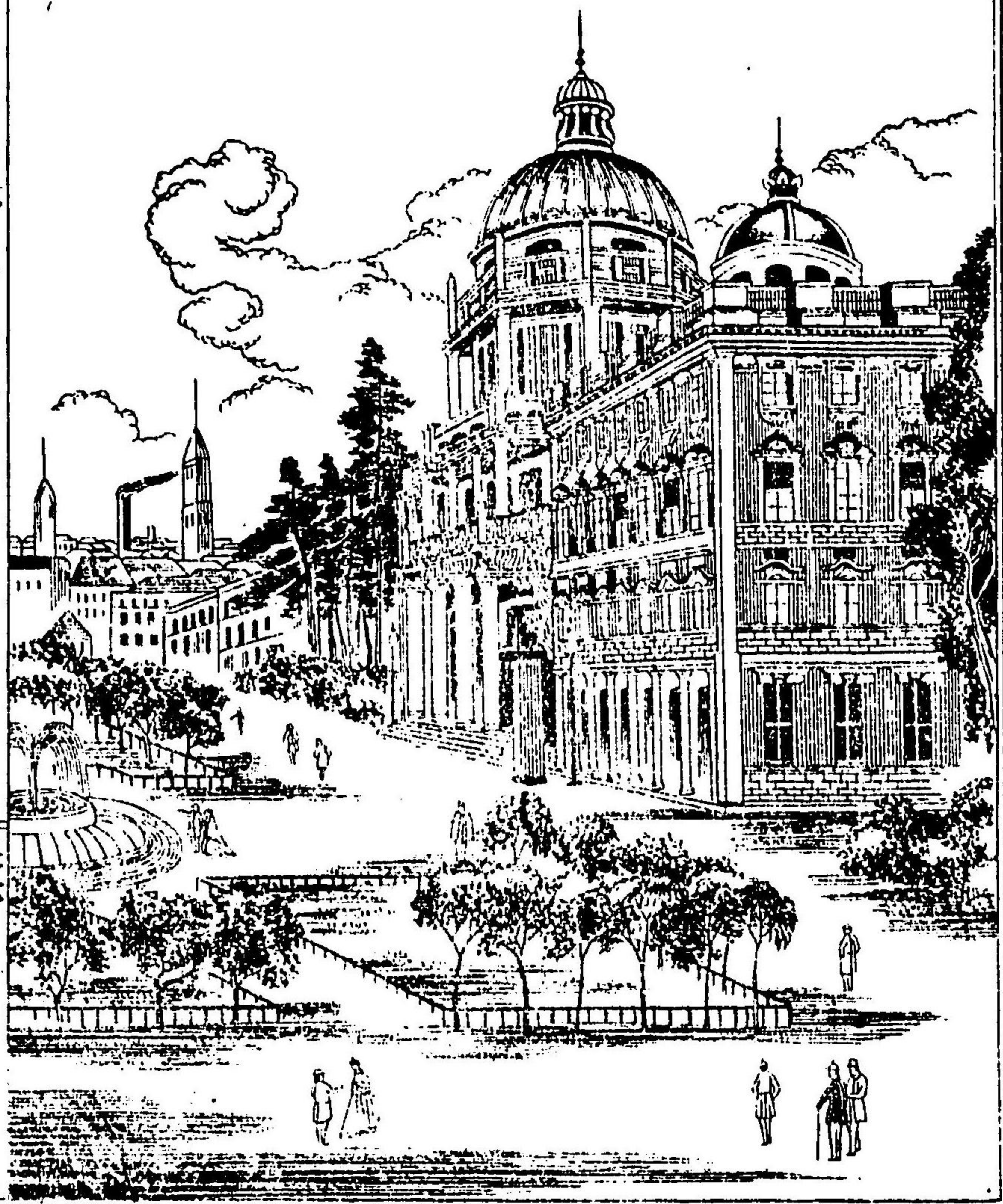
産ス州内ノ大河ハ即チ瓦地ノ一流ニシテ其源  
 ヲ波蘭ニ發シ子ッチセ河ト連合シテ阿得河ニ注  
 ク、人口一百五十三万七千有余府ハ同名ノ波森  
 ヲ首トシテ法郎堡瓦寧仙等ナリ其他ハ小都會  
 ノミ  
 波森府ハ首府ニシテ瓦地河中流ノ西岸ニ濱  
 シ、人口五万三千有リ、堅固ナル砲臺ヲ設ケ武  
 備ヲ嚴ニス  
 法郎堡府ハワイクセル河ノ一脈ヲ一ハ河  
 ノ南ニ位シ、人口二万七千有リ市街頗ル佳良

ナリ  
 瓦寧仙府ハ波森府ノ東北ニ在リテ、瓦地河ト  
 連合スル小河ニ瀕ス、人口大約九千有リ、府内  
 宏壯ナル寺院、堂塔、處々ニ在リ  
 巴郎丁堡州ハ北獨逸平地ノ一部ナルカ故ニ沙  
 磧ノ地及ヒ湖水多シ、州内ノ大河ハ阿得ヲ以テ  
 第一トナス、南部ニ於テ又バーヘルト名クル河  
 アリ、其中流ハ湖中ニ入リ、スプレト河ト連合シ  
 テ水勢ヲ増シ、激流シテ薩索尼州ニ至リ、易北河  
 ニ注ク、此州ハ即チ普魯士ノ本地ナルカ故ニ伯

靈<sup>リ</sup>ヲ首トシテ許多ノ大都會有リ一左ニ詳明  
スベシ

伯靈<sup>リ</sup>ハ首府ニシテ北緯五十二度三十一分西  
經百二十六度二十二分ニ位シ「スプレ」河ノ  
兩岸ニ跨ル其宏大清麗ナル「歐羅巴洲中ニ  
稀レナリ」人口幾ント七十萬二千堅固ナル外  
郭ヲ周ラス其周圍大凡四里余ニシテ城門十  
九箇所ヲ設ク市街ノ美麗繁華ナル所ハ「ゲヲ  
ル」街新街或ハ「ロ」街ト稱ス「テ啡哩特街」林的街等  
ナリ殊ニ林的街ノ下街ハ盡ク左右ニ綠樹ヲ

伯靈府之圖



植へ地面皆煉瓦石或ハ花剛石ヲ以テ疊築シ、  
兩側ニ聳立スル旅館ノ如キ皆壯麗ヲ極ハム、  
啡哩特街ハ一直線ノ大巷ニシテ一時ヲ費サ  
レハ之ヲ經過スル能ハス、其幅極ハメテ廣ク  
甚タ清潔ナリ、從テ人行車馬ノ混雜スル丁無  
シ、城門中巴郎丁堡門ノ如キハ彫鏤シタル精  
巧ノ石柱直立四丈余ニ達シ駟馬ニ駕スル女  
神ノ銅像ヲ戴ク、其形狀最モ奇觀ト稱スルニ  
堪タリ、此城門ヨリシテ直チニ王宮ニ達スル  
大道ハ幅廣濶ニシテ大厦、高樓兩側ニ駢ヒ聳

ヒテ佳麗ナル市店軒ヲ駢へ、更ニ繁昌ノ景象  
ヲ窺フニ足レリ、府内許多ノ建築中最モ壯麗  
ナルハ王居ヲ首トシテ古博學館、新博學館、武  
庫、歌舞場、商會社等ナリ、王居ハ河岸ニ瀕シ前  
面ニ啡哩特大王騎馬ノ銅像ヲ安置シ、殿閣ノ  
結構内外共ニ至精至巧ナル造營ニシテ實ニ  
世界第一ノ王居ト稱ス可シ、此西北面ニ廣平  
ナル園池アリ、前ニ望ム所ハ即チ博學館ニシ  
テ其宏壯ナルモ亦タ世界ニ比類ナシ、其左右  
ニ八大寺、官局等駢列シ其光景甚タ美觀ナリ

且ツ府内先王及ヒ古將ノ票柱頗ル多シ、又製  
造場多ク其製作甚々盛ナリ、鐵器、木具、韋革、絹  
帛、麻布ヲ製出スル其量夥シク殊ニボルシ  
グト名クル器械製造場ノ如キ甚々宏大ニシ  
テ其名高シ、貿易多ク鐵道四達シテ運輸ノ便  
ナルモ亦タ此府ヲ以テ獨逸國ノ第一トナス、  
且ツ文學諸藝ノ盛ナル丁歐洲第一ノ地ニシ  
テ諸科ノ學校一モ備ハラサル無ク、聾、啞、瞽盲  
等ノ不具人ヲ教育スル學校ニ至ルマテ甚々  
盛ナリ、諸科ノ學術、遠深精微ナル丁獨リ地球

上ニ卓越シ、學制最モ嚴ナリ、就中醫學校、分折  
學校、礦山學校、理學校、植物學校、動物學校、牧畜  
學校、製作學校ノ如キニ至テハ大學ノ教師數  
百名ヲ置テ高等ノ學生ニ教授ス、又濟病院、癩  
病院、幼院、濟貧院、養老院、動物園、植物園、屯兵所、  
操練所、公園、寺院等ノ設ケ皆壯麗宏大ヲ極ハ  
メ今其形狀ヲ記載スルモ實ニ其萬一ヲ筆ス  
ルノミ、真景實境ノ如キニ至テハ言語筆紙ノ  
及ハサル所ナリ  
布<sup>ボ</sup>斯<sup>ス</sup>地<sup>ダ</sup>摩<sup>マ</sup>府<sup>フ</sup>ハ伯靈府ノ西南ニ方リハ一ヘル

河ノ北岸ニ瀕シ、第二帝城ノ地ニシテ、人口四  
万三千有リ、此府ハ往時啡哩特二世ノ好テ居  
住セシ地ナルカ故ニ離宮殿閣、建築ノ位置最  
モ佳美ニシテ傍ニ清麗ナル遊園アリ中ニ啡  
哩特二世ノ碑ヲ安置ス街衢四達シ屋宇高壯  
ナリ  
巴郎丁堡府モ亦タ「ハ」ル河ノ北岸ニ瀕シ  
人口三万二千ニ下ラス、此府ハ往時巴郎丁堡  
州ノ本地ナリシヲ以テ此名アリ市中今猶繁  
盛ナリ

佛蘭克佛府ハ阿得河中流ノ西岸ニ瀕シ、人口  
四万二千有リ、州内樞要ノ都會ニシテ貿易甚  
タ盛ナリ  
波美拉州ハ普魯士領ノ北部ニシテ東ハ普魯士  
州西ハ梅略稜堡國、南ハ巴郎丁堡州ニ界シ、北ハ  
東海ニ瀕ス、人口一百四十四万六千有リ、州内沙  
磧ノ地多ク、阿得河之ヲ中斷シテ東西ノ二部ニ  
分ツ、西部ヲ前波美拉、東部ヲ後波美拉ト稱ス、前  
波美拉ハ豐饒ノ地ナレ、后波美拉ハ不毛ノ地  
多ク波羅的烏拉ノ高原是ニ互ル、府ハ士得丁斯



土羅爾遜德トラーウルスンド、グライフワルドグールベルグ等ナリ  
 ト云フ其他ハ舉クルニ足ルナシ  
 士得丁府スデッチハ前波美拉ニ在テ阿得河ノ西岸ニ  
 瀕シ、人口七万四千有リ、堅固ナル砲臺ヲ備フ、  
 此府ハ普魯士樞要ノ都會ニシテ貨物ノ蓄藏  
 多ク、貿易頗ル隆盛ナルニヨリ市店雜沓シテ  
 繁昌ノ景況ヲ彰ハセリ  
 斯土羅爾遜德府ストラーウルスンドハ前波美拉ノ東北部ニ瀕シ  
 テ、リウゲン島ニ對ス、人口二万七千有リ、此府  
 現今ハ貿易場ナレ、往時ハ海軍樞要ノ海港

ナリシヲ以テ海岸ニ建築セシ砲臺ノ如キハ  
 實ニ堅固ナルモノニシテ百萬ノ大敵ヲモ防  
 グベキ形勢ヲナセリト云フ  
 グライフワルド府ハ前波美拉東北岸ノ近傍  
 ニ在リ、人口大約一万七千有余ニシテ大學校  
 及ヒ農業學校等ノ設ケ有リ  
 此州内ニ算入ス可キモノハ即チ其東北岸ニ對  
 スル「リウゲン」島、「ウセドーム」島、「ウヲルリン」島ナ  
 リ、「リウゲン」島ハ沿海ノ地形甚ダ曲屈スルカ故  
 ニ港灣、半島、地狹等ノ如キモノ頗ル多シ、島内都

テ膏腴ノ地ニシテ且ツ山岳多シ、東部ニ於テ高峻ナル山アリ白土ヲ産ス、東北ノ部分「ヤスムン」ド半島ノ海角高サ四十丈ノ岬ニシテ檳樹鬱生シ、其最北ノ海角ハ高サ十五丈ノ岬ニシテ之ヲ「アルコナ」ト稱ス燈明臺ノ設ケ有リ、東南ノ海岸ニハ著名ナル鹹泉有リ  
薩索尼州ハ概子普魯士ノ中央ニ位シ人口二百零六万七千有リ、東北ノ部分ハ北獨逸平地ノ一部ニ屬スルカ故ニ地勢平坦ナリト雖モ西南ノ部分ハ地林源耳和耳土及ヒ波爾都山脉ノ一部

ナルカ故ニ地勢頗ル高峻ナリ、然レモ一般ニ膏腴ノ地ニシテ穀物ノ豐饒スルノミナラズ牧場多ク牧羊最モ盛ナリ、易北河是ニ注キテ「バーヘ」ル「ムル」ズ「サー」レノ三河ト連ナル、此州ノ境界ニ於テ「安」台等ノ小國アリ、州内ノ府ハ「馬」丁堡ヲ首トシテ「哈」勒「ウ」ツ「テン」ブルグ「メル」セ「ブル」グ「ハ」ル「ベル」スタット「イル」フルト等ナリ其他小都會數多アリ  
馬丁堡ハ首府ニシテ易北河ノ西岸ニ瀕シ、堅牢ナル砲臺ヲ備フ、人口十萬四千有リ、外坊二

萬國地誌要覽卷之四  
街、南ニ在ルモノヲ南堡坊、北ニ在ルモノヲ新坊ト稱ス、府内製造場多ク殊ニ毛布、絹帛ノ製出多シ、貿易モ亦夕盛ナリ、且ツ壯觀ナル大寺院ハ啡哩特維廉三世ノ再建スル所ニシテ中ニ「マ」ト帝ノ墳墓アリ、花木芳草四周シテ風色自ラ清淨ナリ  
哈勒府ハ「サ」レ河ノ東ニ瀕シ、人口四万九千有リ、大學校及ヒ製鹽場ノ如キ最モ壯宏ナル建築ニシテ其他諸學校、製藥所、幼院、活版局等ノ設ケモ亦夕盛大ヲ極ハメ市街至ル所美ナ

ラサルハナシ  
ウツテンブルグ府ハ易北河中流ノ河岸ニ瀕シ、人口二万五千ニ下ラス、府内大學校有リ、且ツ大寺院ノ中ニ彼「ル」ト王ノ墳墓アリテ美觀ヲナスト云フ  
メルセブルグ府ハ「サ」レ河ノ西岸ニ瀕シ、人口大約一万三千有リ、家屋岸上ニ聳ヘ之ヲ望ムニ風致アリ  
ハルベルスタット府ハ南部ノ高峻ナル地ニ在リ、其人口二万五千ニ下ラス、市街堂塔丘陵ニ

互リ眺望甚タヨロシト云フ

イルフルト府ハ「ダラ」河ニ瀕シ、城郭有リ、砲臺ヲ備フ、人口幾ント四万二千、府内製造場多

ク且ツ貿易盛ナリ、殊ニ蔬菜ヲ出ス

細<sup>シ</sup>勒<sup>リ</sup>西<sup>シ</sup>州<sup>ク</sup>ハ普魯士領ノ東南隅ニシテ、東ハ魯西

亞領波蘭西ハ薩索尼國、南ハ埃地利領西<sup>シ</sup>里<sup>リ</sup>西<sup>ヤ</sup>北

ハ巴郎丁堡及ヒ波森ニ境シ、南部ハ即チ斯以地

顛山地ノ一部ニ屬シテ耕作ニ便ナラサル所多

シト雖凡其他ハ都テ豐饒ノ地ニシテ土産多ク

殊ニ苧麻ヲ産ス、阿得河之ニ流レテ「ナイセ」カッ

等ノ諸流ト連ナル、人口三百五十八万六千有余、  
府ハ北<sup>グ</sup>勒<sup>ス</sup>斯<sup>ス</sup>勞<sup>ス</sup>ヲ首トシテ「リグニツ」<sup>ゴ</sup>ール<sup>ル</sup>リツ、  
ヒルシベルグ「ツペル」<sup>ン</sup>「ナイセ」等ナリ其他ハ小  
都會ノミ

北<sup>グ</sup>勒<sup>ス</sup>斯<sup>ス</sup>勞<sup>ス</sup>ハ首府ニシテ阿得河ノ南岸ニ瀕シ、

人口二十万有リ、其製造貿易ノ盛ナル「普魯

士」中屈指ノ都會ニシテ殊ニ麻布ヲ製出スル

「甚タ夥多ナリ故ヲ以テ商旅ノ他國ヨリ出

入スル常ニ斷ルコトナシ

「リイグニツ」府ハ「カッ」河ノ西北ニ位シ、人口大

約二万ニシテ、府内製造場少ナシ然レ市街ハ蕭々タルニアラズ  
 ゴールリツツ府ハナイセ河ノ涯ニ在リ、人口幾ント三万七千、細勒西州中北勒斯勞ニ次ク所ノ大都會ニシテ製造貿易共ニ盛大ヲ極ハメタリ  
 ヒルシベルグ府ハホーベルノ河岸ニ瀕スル貿易場ニメ人口大約三万ニ下ラス、此府モ亦北勒斯勞ニ匹敵スル大都會ニシテ麻布ヲ製出スルヲ北勒斯勞ニ一歩モ譲ラス四方ニ輸

出シテ大利ヲ得ルト云フ  
 ヲツペルン府ハ阿得河ノ東岸ニ瀕スル貿易場ニシテ、鑛道四達シ、人口一万一千有リテ家屋ノ築造美ヲ盡セリ  
 ナイセ府ハナイセ河ノ北岸ニ瀕シ、人口一万九千有リ  
 維ウ斯ス發フ里リ州ハ普魯士領ノ西部ニ在テ來因州ニ隣シ、人口一百七十万八千有リ、州内山脉多ク南東ハ高峻ナル山地ニ屬スト、雖モ北部ハ一般ニ沙磧ノ平地ニシテ、渚澤多シ、挨摩士河其北部ニ

流レ、威塞河其東南ニ流ル、府ハ閔士得ヲ首トシ  
 テ閔傳ビイレフェルド、パーデルボルン、アルンス  
 ベルグ、イセルソーン、ドルトムン、ド等ナリ其他  
 ハ之ヲ畧ス  
 閔士得ハ首府ニシテ挨摩士河ノ近傍ニ在リ、  
 穀物貿易樞要ノ地ニシテ、人口二万五千有リ、  
 此地ハ往古ヨリノ都府ニシテ古來建築ノ大  
 寺院及ヒ舊教ノ大教院有リ府中殊ニ壯觀ナ  
 ルモノハ大會議院ニシテ千六百四十八年我後  
 光明天皇ノ教法ヨリ起リシ大騷亂ノ末此院  
 朝慶安元年

内ニ於テ和議ヲ結ヒタリ故ニ當時使セシ所  
 ノ人ノ畫像ヲ以テ今尚其内部ヲ裝飾セリト  
 云フ  
 閔傳府ハ威塞河ノ西岸ニ瀕シ、堅牢ナル砲臺  
 ヲ備フ、人口大約一万七千有リ大家高塔水面  
 ニ映シテ景色甚タ明媚ナリ  
 ビイレフェルド府ハ「テウトーブルゲル」山間ノ  
 低地ニ在リ、此府ハ麻布製造ノ最モ盛ナル地  
 ニシテ其輸出スル所甚タ大ナルニヨリ其利  
 モ亦莫大ナリ

イセルソーン府ハ南部ノ山地ニ在リ、人口一  
万五千ニ下ラス、普魯士國中最モ金屬器具製  
造ノ盛ナル地ニシテ其製作場ノ如キ宏大ニ  
シテ處々ニ設ケ有リ  
パーデルボルン府ハ東部ノ高峻ナル地ニ在リ、  
アルンスベルグ府ハ南部山地ノ河岸ニ瀕シ、  
ルトムンド府ハ西南ノ方ニ位ス、共ニ人口三万  
ニ出入ス  
來<sup>ラ</sup>因<sup>イン</sup>州ハ普魯士ノ西南隅ニシテ維斯發里州ノ  
南ニ隣シ、人口三百四十五万五千有リ、北部ハ北

獨逸平地ニ屬シテ平坦ナリト雖<sup>レ</sup>其他ハ來因  
下流山地ニ屬スルヲ以テ地勢頗ル高峻ナリ、來  
因河是ヲ中流シテ<sup>ル</sup>ル<sup>ル</sup>及ヒ<sup>ヒ</sup>謬塞<sup>ミューゼ</sup>ノ諸流ト連  
ナル、獨逸國中最モ人口多ク且ツ豐饒ナル州ニ  
シテ殊ニ謬塞河ノ來因河ニ連ナル近傍葡萄酒ヲ  
産スル<sup>ト</sup>夥シク、其耕園、山野、丘陵ニ連ナリ到ル  
處葡萄酒ナラサルナシ、白葡萄酒ノ如キ多クハ此地  
ニ産ス、故ニ之ヲ釀シテ來因酒ト名クル佳酒ノ  
如キ遍ク萬國ニ輸出ス、都テ來因河ノ近傍ハ風  
景最モ佳良ナリ、州内繁盛ナルハ府ハ谷隣<sup>コレンス</sup>、哥羅

來因河畔之景

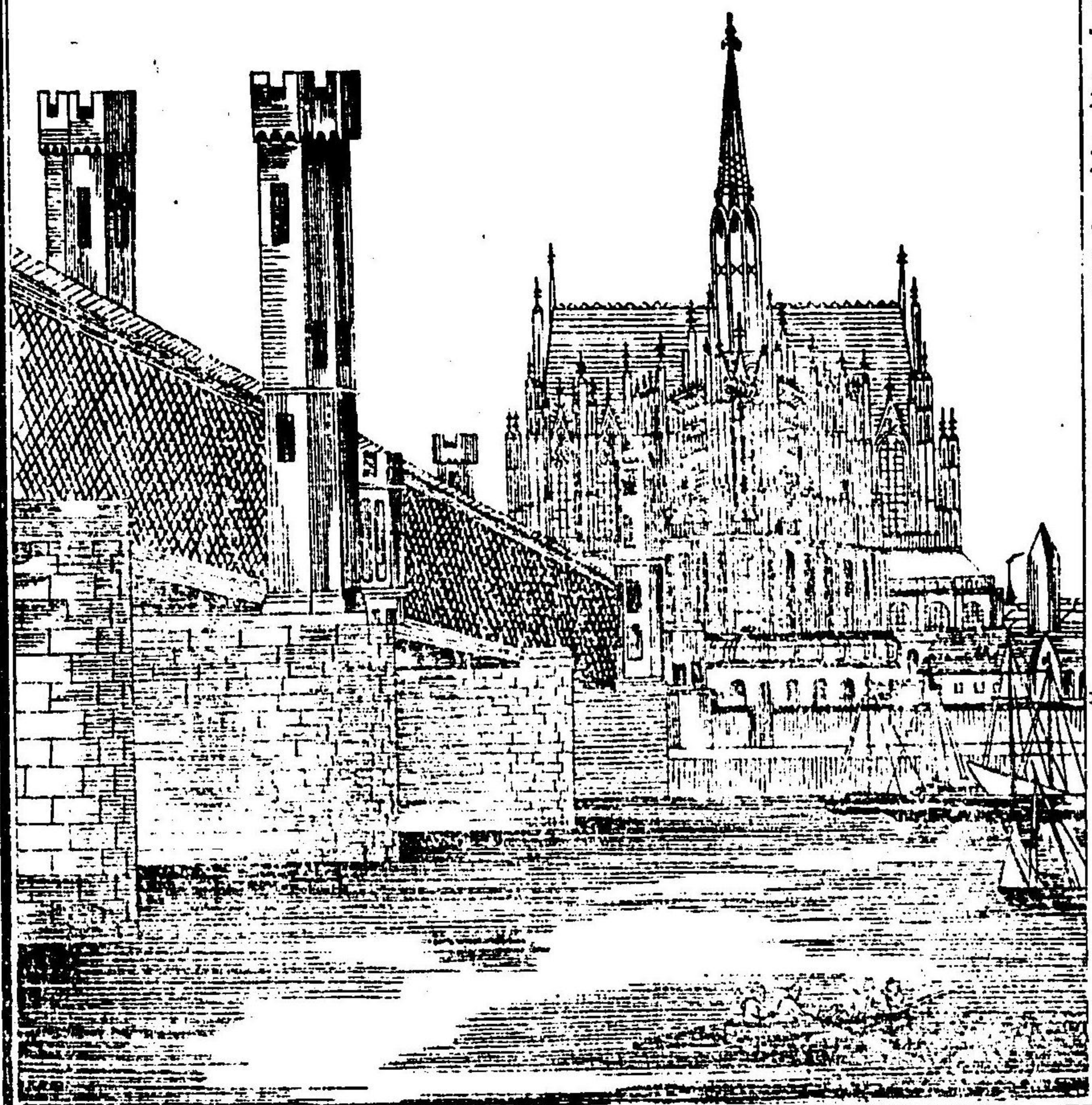


尼、ジユセルドルフ、ボン、トリイ、ル、亞金、馬爾面、義  
西、ユルベルフェルト、グレフェルト、等ナリ其他ハ皆  
小都會ニシテ舉グルニ足ラズ

谷隣府ハ來因河ト謬塞河ノ連合スル西岸ニ  
瀕シ、人口二万七千有リ、堅固ナル城郭ヲ匝ラ  
シ砲臺ヲ備フ、鐵橋ヲ架シテ通スル對岸ノ山  
上ニ築ケル「エーレンブライトスタイン」ト名  
クル城堡ノ如キ郭壁巉崑ヲ屈蟠シテ互ル其  
觀望極ハメテ壯ニ風色極ハメテ絶佳ナリト  
云フ



哥羅尼府之景



哥羅尼府ハ來因河中流ノ西岸ニ濱シ、堅固ナル砲臺ヲ備フ、鐵橋ヲ架シテ前岸ノドエツ府ト連ナル、人口合シテ十二万五千有リ、獨逸國第三ノ都會ニシテ貿易、製造共ニ隆ナリ、此府獨逸國中最モ古キ都ニシテ耶蘇隆生以前三十七年我崇神天皇ノ即位六十年羅馬人創メテ此地ヲ開キ、中古ニ至テ次第ニ繁盛ニ趨キ、人口幾ト三十万以上ニ及ホセシカ、猶太教及ヒ新教ノ門徒ヲ驅除セシ躁亂ノ末ヨリ漸々ニ衰微シテ家屋頽敗シ唯丐乞等ノ居住スル所トナレリ、

然ルニ千八百十五年我光格天皇二年以來再興  
シテ鐵道四達シ、船舶河岸ニ輻輳シ、終ニ今日  
ノ繁盛ニ至リ、普魯士國中稀レナル富盛ノ貿  
易場トナレリ、來因河ニ横タハリテ前岸ニ達  
スル鐵橋ノ如キハ近世稀レナル宏壯ノ建築  
ナリ、又此府ニ於テ著名ナル大寺院有リ、千二  
百四十八年我後深草天皇ヨリ之ヲ創建スト  
雖厄落成セス、近世ニ至リ啡哩特維廉フレデリックウエルム四世ノ  
カラニ因テ稍落成スト雖厄ニ塔ハ尙未タ全  
ク備ハルニ至ラス、此寺院ノ結構壯觀ナルト

歐洲ニ稀レナルモノニシテ實ニ人眼ヲ驚ス  
ニ足ル

ジユゼルトルフ府ハ來因河ノ東岸ニ瀕シ、人  
口六万三千有リ、近代畫學隆ニ興リ、其有名ナ  
ル大家多クハ此府ニ住ス、市街清麗ニシテ屋  
宇宏壯ナルモノ多ク、貿易盛ニ行ハレテ、舟楫  
ノ往來最モ繁ク商賈常ニ雲集シテ貨物ノ出  
入紛繁タリ  
ボニ府ハ來因河ノ西岸ニ瀕シテ北峰山ニ對  
ス、人口大約二万四千、府内著名ナル大學校ア

リ又屋宇堂塔寺院ノ高壯ナルアリテ山水ノ  
間ニ隱顯ス其ノ景色想スマシ

トリイル府ハ膠塞河ノ東南岸ニ瀕シ人口二  
万二千ニ下ラス此府モ亦タ哥羅尼ニ次ク所  
ノ舊都ニシテ羅馬ノ隆ナル時創建セル所ナ  
リト云フ其時代ノ古跡ニノ今尙存セルモノ  
アリ

亞金府ハ比耳時ト境界ヲ爲ス近傍ニ在リ人  
口六万八千有余貿易製造ノ業共ニ盛ナリ此  
府ハ往時カールス大王ノ都ヲ奠メシ地ナルカ

故ニ其墳墓今尙ホ府内ノ寺中ニ存セリト云

馬爾面府ハ「ウヱツペル」河ノ北岸ニ瀕シテ「エル  
ベル」フェルト府ニ隣リシ人口大約六万有余製  
造ノ盛ナル地ニシテ舟車ノ日夜ニ四出スル  
ハ其貨物ヲ他方ニ運輸スル爲ナリ  
義西府ハ來因河ノ東ニ位シ人口大約四万一  
千有リ製鐵ノ盛ナルト他邦英國ヲニ比類ナ  
ク百般ノ柔鏡或ハ鋼鏡器械及ヒ大小ノ銃砲  
ヲ製出ス近傍石炭ヲ産スル非常ニシテ其名

最モ高シ故ニ市街ハ巨大ナル家屋壯麗ナル  
 堂塔羅列シテ至ル所美ナラサルハナシ  
 エルベルフェルド府ハ「ウヰツペル」河ノ北岸ニ瀕  
 シテ馬爾面府ノ西ニ隣リシ人口六方三千有  
 リ、製造ノ盛ナル「馬爾面府」ニ讓ラス街衢ノ  
 景况モ亦伯仲セリ  
 クレフェルド府ハ來因河ノ西方ニ位シ、人口大  
 約五万四千有リ、普魯士國中絹帛製造ノ最モ  
 盛ナル地ニシテ其輸出スル所甚々大ナリ  
 阿諾威州ハ普魯士ノ西北部ニシテ東ハ薩索尼

州、梅略稜堡國、西ハ和蘭北ハ荷敦堡ヲ包テ北海  
 ニ臨ミ、斯勒瑞、黑斯敦州ニ界シ、南ハ維斯發里州  
 ニ隣ス、南部ニハ山脉羅列シ其中大ナルモノハ  
 即チ波爾都山脉ナリ、又西部ニハ威塞山ノ一脉  
 アリト雖凡州内多クハ北獨逸平地ニ屬シ、海岸  
 及ヒ河岸ニハ瀦澤多シ、且ツ砂磧ノ原野多クシ  
 テ他州ニ比フレハ産物少ナシ、然レ凡波爾都山  
 ハ樹木特生シテ良材ヲ産スルノミナラス礦物  
 ヲ出ス「甚々夥多ナリ、州内河流多ク其中大ナ  
 ルモノハ東ニ易北、中央ニ威塞、西ニ挨摩士アリ

府ハ同名ノ阿諾威ヲ首トシテ大小許多アリ其小府舉クルニ足ラサルモノハ之ヲ省畧シテ著名ナル者ヲ掲クル左ノ如シ

阿諾威府ハ威塞河ノ一派ヲイ子河ノ東岸ニ瀕シ、人口七万四千有リ、市街清麗ニシテ著名ナル製作學校有リ、生徒常ニ雲集ス實ニ佳良ノ地ナリト云フ

可守延府ハライ子上流ノ東岸ニ在リ、人口一万四千ニ下ラス、大學校アリテ之ニ屬スル書庫ノ如キハ珍奇ノ書籍ヲ藏ムル其數幾万卷

有ルヲ知ル可カラス故ニ其名高シ

其他ヲスナブルグロハセ河ニ瀕シ人、リウ子ブルグイルメナクハルフルグ易北河ニ瀕

有リハバメルンニ威塞河グラウスタール、チセル

ルフェルド上波爾都ノ鉛、銀ヲ産ス、ゴスラル都波爾

ノ麓ニ在リヒルダスハイム中央ニ在リエムテン

ノ麓ニ在リヒルダスハイム中央ニ在リエムテン

ノ麓ニ在リヒルダスハイム中央ニ在リエムテン

ノ麓ニ在リヒルダスハイム中央ニ在リエムテン

ノ麓ニ在リヒルダスハイム中央ニ在リエムテン

ノ麓ニ在リヒルダスハイム中央ニ在リエムテン

黒西高原ニ屬シ、南部ニハリヲン、ホーゲル、ス  
ペーサルト、<sup>ト</sup>ダウヌス等ノ山脉アリ、<sup>ト</sup>ウニラ、<sup>ト</sup>アル  
<sup>ト</sup>ダノ二河ハ北部ニ流レ、<sup>ト</sup>來因、<sup>ト</sup>迷尼ハ南界ニ流  
ル、州内都テ膏腴ノ地ニシテ田畝到ル處ニ開ク、  
望ム處樹木鬱生シテ森林ヲ爲ス、故ニ土地ノ小  
ナルヲ以テ之ヲ他州ニ比較スルキハ産物頗ル  
多シ、<sup>ト</sup>菽麥ノ種類ハ地方一般ノ産物ニシテ來因  
及ヒ迷尼ノ河畔ヨリハ葡萄其他ノ果物ヲ産シ、  
森林ニハ良林、山ニハ鑛及ヒ石炭ヲ産ス、又<sup>ト</sup>ダウ  
ヌスノ山中ニハ鑛泉頗ル多シ、府ハ<sup>ト</sup>加塞ヲ首ト

シテアル<sup>ト</sup>ダ、<sup>ト</sup>ウエスバーデン、佛蘭克佛等ヲ屈  
指スル所トナス其他ニ小都會多シト雖<sup>ト</sup>厄之ヲ  
畧ス

加塞<sup>ト</sup>ハ首府ニシテアル<sup>ト</sup>ダ、河下流ノ兩岸ニ  
跨ル人口大約四万有余、市街家宇、清麗ニシテ  
貿易頗ル盛ナリ、此ヨリ西ノ方ニ<sup>ト</sup>ウエルレル  
ムホーヘト名クル城アリ、一時間ノ行程ヲ以  
テ之ニ達スルヲ得ヘシ、其建築甚タ壯麗ナリ、  
之ニ屬スル園圃ノ如キ畝モ廣濶ニシテ二時  
間ヲ費サ、レハ之ヲ一週スル能ハス、此近傍

ニ「ヲクターゴント」名クル山アリ是ヨリ下ル  
瀑布「ホンタイ子」ハ十八丈有余ニシテ風色頗  
ル佳ナリ總テ此近傍ヲ徜徉スレハ自ラ精心  
ノ清キヲ覺フ  
フルダー府ハ同名ノ河岸ニ瀕シ、人口大約一  
万有リ、府内ニ大寺院アリテ中ニ彼高名ナル  
「ボニハキース」ノ墳墓アリ、近隣ヨリ來弔スル  
者少カラス市街ハ清麗ニシテ道路洞通セリ  
ト云フ  
ウニエスバーデン府ハ「ダウヌス」山ノ南麓ニ在

リ、人口三万ニ下ラス、府内温泉甚タ多ク故ニ  
其名高シ浴客常ニ四集スルヲ以テ旅館ノ壯麗  
ナルモノアリ  
佛蘭克佛府ハ迷尼河下流ノ兩岸ニ跨リ、鐵橋  
ヲ架シテ相共ニ通ス、人口七万八千有リ、貿易  
及ヒ兩替商ノ盛ナルヲ州中此府ヲ以テ第一  
トナス、市街多クハ右岸ニ在リ、其最モ繁盛ナ  
ル所ヲ「ツァイル」街ト稱ス、府内又著名ナル寺院  
アリ、其内室ノ中、帝室ト名クル蘭房有リ、皆獨  
逸國往古ノ帝像ヲ以テ飾ル、其壯麗ナル形狀

實ニ奇觀ト稱スルニ堪タリ此府ハ鐵道四達  
 シ、且ツ頗ル膏腴ノ地ニシテ遊園ノ如キ綠葉  
 百花絶ル期ナシ  
 斯<sup>ス</sup>勒<sup>レ</sup>瑞<sup>シ</sup>黑<sup>ク</sup>斯<sup>ス</sup>敦<sup>ク</sup>州ハ普魯士領ノ西北隅ニ位シ、斯  
 勒<sup>レ</sup>瑞<sup>シ</sup>ト黑<sup>ク</sup>斯<sup>ス</sup>敦<sup>ク</sup>ノ二部ヲ合併シタルモノニシテ  
 入<sup>ル</sup>德<sup>ク</sup>蘭<sup>ク</sup>半<sup>ク</sup>島ノ南部ト其海岸ニ羅列スル許多ノ  
 島嶼ヲ合シタル州ナリ、人口九十八万四千ニ下  
 ラス、東海ニハアルセン、ヘー<sup>ヘ</sup>マル<sup>ル</sup>ンノ二島アリ、  
 北海ニハ<sup>ハ</sup>コ<sup>コ</sup>ール<sup>ル</sup>ト<sup>ト</sup>ヨ<sup>ヨ</sup>ール<sup>ル</sup>、<sup>ア</sup>ム<sup>ム</sup>ル<sup>ル</sup>、<sup>ハ</sup>ル<sup>ル</sup>、<sup>リ</sup>ゲ<sup>ゲ</sup>ン  
 ル<sup>ル</sup>、<sup>ウ</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>ル<sup>ル</sup>、<sup>ノ</sup>ール<sup>ル</sup>ド<sup>ド</sup>スト<sup>ト</sup>ラン<sup>ン</sup>ド<sup>ド</sup>、<sup>ハ</sup>ル<sup>ル</sup>リ<sup>リ</sup>ゲ<sup>ゲ</sup>ンノ

七島アリ、半島ノ東岸ハ地形甚々屈曲シテ又許  
 多ノ狭小ナル半島ヲ爲ス、其中稍大ナルモハ  
 ア<sup>ア</sup>ン<sup>ン</sup>ゲ<sup>ゲ</sup>ル<sup>ル</sup>、<sup>ス</sup>ニ<sup>ニ</sup>テ<sup>テ</sup>ウ<sup>ウ</sup>ツ<sup>ツ</sup>トノ兩半島ニ外ナラス、  
 州内河流ノ稍大ナルモノハト<sup>ト</sup>ラー<sup>ラー</sup>ヘ<sup>ヘ</sup>アイ<sup>アイ</sup>デル、  
 ノ<sup>ノ</sup>二<sup>二</sup>流<sup>流</sup>ニ<sup>ニ</sup>シ<sup>シ</sup>テ、<sup>ト</sup>ラー<sup>ラー</sup>ヘ<sup>ヘ</sup>河ハ東海ニ注キ、<sup>ア</sup>イ<sup>アイ</sup>デ  
 ル<sup>ル</sup>河ハ北海ニ注ク、州内大略沃野ニシテ穀物ヲ  
 産シ、又西部ニハ牧畜甚々盛ナリ、且ツ半島ト北  
 海ニ散布スル島嶼ノ間ニ於テ牡蠣ヲ漁スル  
 夥シク之ヲ州中第一ノ産物トナス、繁盛ナル府  
 ハ同名ノ斯勒瑞、<sup>フ</sup>レ<sup>レ</sup>ン<sup>ン</sup>ス<sup>ス</sup>ブル<sup>ブル</sup>グ<sup>グ</sup>、<sup>ア</sup>ル<sup>ル</sup>ト<sup>ト</sup>ナ<sup>ナ</sup>ギ<sup>ギ</sup>、



ル、レンツブルグ等ナリ其他小府許多アレ氏今ハ之ヲ畧ス

ス<sup>スレ</sup>ス<sup>ス</sup> 斯勒瑞ハ東海ノ「シラ」灣ニ瀕シ、州内ノ首府ナレ、凡人口一万三千ニ過キス、府内ノ大寺院中ニ著名ナル木像アリ又此府ノ近傍ニ於テ「ゴットルフト」名タル城有リ他邦ヨリ遊覽ノ爲ニ來ルモノ多シト云フ  
フレンスブルグ府ハ同名ノ海灣ニ瀕シ、人口二万二千有リ、州内樞要ノ貿易場ニシテ商船ノ入港頗ル多シ故ニ市街店舖ハ常ニ雜沓セ

リ  
アルトナ府ハ易北河ニ瀕シテ早堡<sup>ハシブルグ</sup>府ノ西ニ隣シ、人口大約六万八千有リ、州内第一ノ都會ニシテ貿易製造共ニ盛大ナルヲ以テ貨物ノ出入恰モ織ルカ如シト云フ  
キール府ハ東海ノ灣ニ瀕シ、人口大凡二万八千ニシテ大學校有リ、獨逸國中第一ノ海軍港ニシテ其軍艦多クハ此港内ニ泊ス故ニ府内ノ人民ハ意氣自揚々タリ  
レンツブルグ府ハ「アイデル」河ノ南岸ニ瀕シ、

堅牢ナル砲臺ヲ備フ、人口一万二千有リ  
 其他「バルデスレーベン」アペンラーデ、エッケル  
 「ボルデ」東海ノ灣「ト」「デルン」アリスウム  
近傍ニ「チヨンニン」「グ」河ニ「テス」「リ」ヨン  
在リ「マセー」ゲベル「グ」麓ニ在リ「山」ノ「ワン」  
近傍ニ「ソ」「ナルブル」グ「アル」セニ在リ「グ」リウツク  
タット「易北河」等ノ府有リ  
 以上記載セシ十一州ノ外普魯士國ニ屬スルモ  
 ノ尙三箇所有リ勞英堡法邊會爾連洋地領即チ  
 之ナリ

勞英堡ハ黑斯敦ト梅略稜堡ノ間ニ挾マリ南ハ  
 易北河ヲ以テ阿諾威ニ界ス、人口五万有リ、西部  
 ニ流ル、「ステック」ニツ「河」ハ溝渠ニ因テ「トラ」ヘ「河」  
 ト連ナル、地勢平坦ニシテ易北河畔ノ地ヲ除ス  
 ルノ外多クハ沙磧ノ原野ナリ、森林、湖水多シ、部  
 内同名ノ勞英堡易北河ノ北「ラッ」チセ「ブル」グ  
在「ミ」「ヨル」ン等ノ府有リ  
法邊會爾連ハ多惱河ニ瀕シテ瓦敦堡ノ間ニ挾  
 マリ地勢高峻ニ屬ス、人口六万五千有リ、部内ノ  
 一小府ヲ名ケテ「ヘキング」ント稱ス、此府ノ南方

ニ二百六十丈ノ峻山アリ、其麓ニ於テ普魯士國  
 王祖ノ舊城有リ、今尚依然トシテ存セリ  
 洋地領ハ痾敦堡ノ北ニ隣スル海岸ノ狹小ナル  
 地ニシテ人口一千七百五十有リ、其東岸ノ港ヲ  
 維廉ト名ク、七年以前ヨリ巨萬ノ財ヲ費シテ築  
 造セル獨逸國軍艦ノ樞要ナル碇泊場ナリ、故ニ  
 計多ノ軍艦波濤ヲ凌テ常ニ輻輳シ實ニ獨逸國  
 豪富ノ氣象ヲ窺フニ足レリ

巴威里亞

巴威里亞ハ獨逸國ノ南隅ニシテ、東南ハ埃地利

西ハ瓦敦堡北ハ普魯士ニ界シ、其面積四千九百  
 三十方里有余、南部ハ亞爾伯山脉ニ連ナリ、中央  
 ハ高原ニシテ、北部ハ法郎哥、瑞諾孟ノ山脉、東部  
 ハ波希米ノ山脉、西部ハシワルツワルドノ山脉  
 等陸續トシテ駢列シ地勢頗ル高峻ナリ、多惱河  
 之ヲ中斷シテ流レ、イサ、ル、イグ、イル、ル、ア  
 ルトシ、ウル、イン等ノ諸流ト連合ス、又北部ニハ迷  
 ニ、レ、グ、ニツ、一、派、尼、等ノ河流アリ、南部ニハ湖  
 水多シ、域内不毛ノ地少ナク、耕作牧畜ノ業甚夕  
 盛ナリ、殊ニ麥酒ヲ製醸スルト盛ナルカ故ニ昔

草ヲ培植スル丁夥多ナリ、且ツ迷尼河來因河ノ  
近傍ニ於テ葡萄及ヒ其他ノ果物ヲ耕シ、其得ル  
所モ亦タ少ナカラス  
域内ヲ八部ニ大別シテ上巴威里亞、下巴威里亞、  
瑞諾孟ト又タ紐堡上波耳都、又モ來認堡中法郎哥上法郎哥、下法郎哥、又ブルグト稱スヘン  
波耳都トナ  
ス、人口總計四百八十二万四千五百有リ  
府ハ慕尼克ヲ首トシテ奧克斯堡、巴索、來認堡、紐  
林堡、ウルツブルグ、バルベンング等ヲ以テ繁盛ナ  
ル所トナス其他小府小都會ハ數多アレバ之ヲ

省略ス

慕尼克府ハ首府ニシテ上巴威里亞ノ部内ニ  
在リ、イサール河ノ西岸ニ瀕シ、人口十七万一  
千有リ、此府往時ハ寂寞タル所ニシテ人口モ  
亦タ僅カ四万ニ足ラサリシカ、七十年以來次  
第ニ繁盛ニ赴キ、嘗テ獨逸國雅典府ノ名稱ヲ  
得タリ蓋シ希臘國中繁盛ノ都府雅典ニ擬シ  
テ賞賛セシ所ナリ故ニ現今ハ益繁盛ニ及ホ  
シ又玉城ノ地トナレリ、大學校ノ外尙府内ニ  
於テ壯宏ナル建築ハ大寺院、官殿、名畫ノ蓄藏

庫等ナリ且ツ此府ハ麥酒ノ製釀殊ニ盛大ニシテ他邦ニ輸出スルノミナラズ人民之レヲ日用スル丁頗ル盛ナリ然レモ爲ニ作業ヲ怠ル者ハ一人モトシト云フ  
奧克斯堡府ハ瑞諾孟ノ部内ニ在リテレノク河ノ西岸ニ瀕シ、人口五万有リ、此府往時ニ比較スレハ稍々衰微ニ至ルト雖モ巴威里亞國中屈指ノ都會ニシテ鑛道四達シ貿易盛ナリ、且ツ樞要ノ製造場ニシテ殊ニ寶石ノ飾具、時計儀、木綿等ノ製出夥シク之ヲ輸出スル額ノ

如キ甚タ大ナリ故ニ此府ハ他方ノ物品ヲ輸入スルコトモ亦夥シ  
巴索府ハ下巴威里亞ノ部内ニ在リテ多惱河トイン河ノ西南ニ濱シ、人口二万アリ、堅牢ナル境壁砲臺ヲ設ケ大炮數門ヲ羅子テ武備甚タ嚴重ナリ  
來認堡府ハ上波耳都ノ部内ニ在リテ多惱河ノ西南ニ瀕シ、人口三万アリ、此府往時ハ獨逸同盟各邦ノ公使會合シテ國事ヲ議セシ所ナリ、府内製造ノ業盛ニシテ殊ニ陶器、韋革、鑲器

械ヲ製出ス、是ヨリ半里程ニシテ「ワルハラ」ト  
名クル地アリ、景色ノ奇絶ナル最モ風韻アリ  
且ツ此地ニ於テ宏大ナル堂社アリ、全體皆蠟  
石ニシテ其建築頗ル精巧ヲ盡セリ之レモ亦  
世ノ一奇觀ナリ  
紐林堡<sup>ニヒンブルグ</sup>府ハ中法郎哥ノ部内、「<sup>グニツ</sup>河ノ  
一派<sup>ペー</sup>「<sup>グニツ</sup>河ノ兩岸ニ跨ル、人口七万八  
千有リ、巴威里亞國中樞要ノ製造場ニシテ諸  
品ノ製出頗ル盛ナリ、此地往時ハ更ニ繁盛ナ  
ル都會ナリシヲ以テ今尙其餘光ヲ存シ古跡

等ノ壯觀ナルモ、少ナカラス市街モ亦結構  
ナリ  
ウルツブルグ府ハ下法郎哥ノ部内ニ在テ迷  
尼河ノ北岸ニ瀕シ、人口大約四万二千余、製造  
ノ盛ナル地ニシテ且ツ大學校ノ設ケ有リ、郊  
外處トシテ葡萄ヲ産セサルナシ故ニ酒造家  
多キ居ル  
バンベルグ府ハ上法郎哥ノ部内ニ在リテ「  
「<sup>グニツ</sup>河ノ西岸ニ瀕シ、人口二万六千余有  
リ、近郊甚タ豊饒ノ地多ク農事甚タ盛ナリ

薩索尼

薩索尼ハ獨逸國中央ノ東部ニシテ南ハ墺地利、北ハ普魯士ニ界ス、其面積一千百三十方里余、易北河是ヲ中斷シテ流ル、全國ノ人口二百四十二万四千有リ、地勢南部ハ江耳都等ノ山脉駢列シテ甚タ高峻ナレ、北ノ一般ニ平坦ナル沃野ナリ故ニ南部ニ於テハ礦山ノ穿鑿甚タ盛ニシテ殊ニ銀、銅、鉛等ノ礦物及ヒ石炭ヲ出ス、多シ、北部ハ農業盛ニ行ハレテ穀物ヲ産スル、丁夥シク、且ツ易北河ノ近傍ニハ葡萄ノ繁殖スル、丁頗

ル盛ナリ、牧養ノ業モ亦々少ナカラス、府ハ德停ドレスデンヲ首トシテ摩森マイゼン、來賁ライプツイク、西摩尼斯ツツニツ、ツツユ、カウ、バウ、チェン、ライベルク等ナリ、其他ハ之ヲ略ス

德停府ハ首府ニシテ易北河ノ兩岸ニ跨リ、歐羅巴中ノ最モ佳良ナル都會ニシテ、人口十五万六千有リ、市街兩岸ニ駢列シ、幅七間長サ二百九十間余ノ長橋ヲ架シ、其下ニ又一條ノ鐵道橋ヲ架ス、其位置最モ美ナリ、且ツ市街清麗ニシテ幅廣ク、從テ雜沓ナル、丁ナシ、府内最モ

著名ナルモノハ即チ藏書院ニシテ古代以太  
利派ノ大家絶筆ノ名畫ヲ網羅シ、嘗テ世界第  
一等ノ名ヲ得タリ、又橋畔ニ建築セル王城ノ  
如キ甚タ壯麗ナル造營ニシテ其斃板ニ八百  
般ノ寶石及ヒ其他ノ寶物ヲ集メ、實ニ奇觀ト  
稱スルニ堪ヘタリ、且ツ此府内ハ勿論近郊總  
テ絶景ナルカ故ニ彼名畫ヲ博覽シ或ハ此地  
ノ絶景ヲ見弄セント四時他邦ヨリ旅客ノ來  
ル其數ヲ知ル可カラス、又夕府内ニ於テ更ニ  
奇觀ナルモノハ「マリヤ」女神ノ肖像ナリト云

フ  
摩森府ハ德停ノ西北ニ方リ易北河ノ西岸ニ  
瀕シ、人口一万二千有リ、此府ノ著名ナルモノ  
ハ往古建築セシ堅固ナル城柵ヲ存スルノミ  
ナヲ人彼「ボットゲル」ノ開創セシ歐州中最モ古  
キ陶器製造所アリテ今尚作業ニ從フヲ以テ  
ナリ  
來、黃府ハ「ユルストル」ツナイセ及ヒ「バル」テナ  
ル三河ノ連合スル所ノ平地ニ在リ、人口九万  
五千ニ下ラス、此府獨逸國中、早堡ニ亞ク所ノ



樞要ナル貿易場ニシテ每歲三回ノ大市ヲ開  
キ其繁盛ナルヲ獨逸國中ノ第一ニシテ近隣  
ノ諸邦ハ固ヨリ遠隔ノ地方ヨリ商旅雲集ス  
其最モ遠キニ至テハ亞細亞ヨリ貨物ヲ齊來  
ル商旅アリ且ツ此地ハ最モ文學ノ盛ナルヲ  
獨逸中ノ第一耳ナラズ歐羅巴中ノ第一ト稱  
シテ可ナリ此地方有名ナル古戰場ニシテ即  
チ獨逸國ノ氣運ヲ現ハセシ地ナリ其始メハ  
千六百三十一年ヨリ三十年間ノ戰爭ニシテ  
其後千八百十三年拿破崙ノ侵入セシ時十月

十六日ヨリ十九日ニ至ルマテ連日大戦争ヲ  
ナシ遂ニ之ヲ破リタリ實ニ三帝會戰ノ處ト  
ス蓋三帝ハ佛澳魯ノ帝ヲ云フ  
西摩尼斯府ハ江耳都山ノ北麓ニ位シ其人口  
六万アリ獨逸國中木綿製造盛ナルハ此府ヲ  
以テ第一トス府内豪商多キヲ以テ市街極ハ  
メテ佳良ナリ  
ツウユツカウ府ハムルデアノ河畔豊饒ノ地ニ在  
リ人口殆ト二万五千近傍石炭ヲ産スルト夥  
シク皆此府ニ於テ賣買ノ定約ヲナシ四方へ

輸出スルヲ以テ其名最モ高シ

パウチエン府ハ德停ノ東方ニ位シ、人口一万有

リ、一千六百十三年大戦争アリシ地ニシテ且

ツ往時ハ大都會ノ一ナリ故ヲ以テ今尚古跡

ヲ存スルアリ

フライベルグ府ハ「ムルテ」河ノ西岸ニ瀕シ、人

口二万一千ニ下ラス、府内礦山學校アリ、近傍

銀坑多シ

瓦敦堡ハ巴威里亞ノ西ニ位シ、西ハ巴丁南ハ

瓦敦堡

瑞西北ハ普魯士ニ界ス、其面積大約千二百九十

方里ニシテ、人口一百七十七万九千有リ、「シワル

ツワルド」及ヒ亞爾伯ノ山脉、域内ニ駢互シ、地勢

頗ル高峻ナリ、多惱及ヒ「子ツカル」ノ二河是レニ

流通ス、土地多クハ豊饒ニシテ耕作、牧畜及ヒ葡

萄、果物ノ培植頗ル盛ナリ、此國民ヲ通常瑞諾孟

人ト呼稱ス、府ハ斯都牙德ヲ首トシテ「ルドウ

ユグスブルグ」、「チウビンゲン」、「ウルム」等ナリ其他

ハ之ヲ略ス

斯都牙德府ハ首府ニシテ「子ツカル」河ノ近傍ニ

位シ、人口七万六千有リ、貿易製造ノ業共ニ盛  
ニシテ殊ニ書籍ヲ販賣スルコト夥多ナリト云  
フ  
ルードウユグスブルグ府ハ斯都牙徳ノ北方  
ニ在リ、斯都牙徳府ヨリ三時間ノ行程ヲ以テ  
達スルヲ得ヘシ、人口一万三千アリ、此府ハ近  
世創建セシ所ニシテ第二王居ノ地ナリ故ニ  
其宮殿ノ如キ壯宏ニシテ美ヲ極ハメリ市街  
モ随テ清麗ナリ  
チウビンゲン府ハ「子ツカル」河ノ西岸ニ瀕シ、人

口幾ニド一万、府内著名ナル大學校ノ設ケ有  
リ、人民ハ一般ニ文學ヲ好ム、屋宇遊園皆結構  
ナリ

ウルム府ハ多惱トイルレ河ノ連合スル西  
北岸ニ瀕シ、其人口大約二万五千ニシテ堅牢  
ナル砲臺ヲ備フ風色佳絶ノ處ナリ

バゲン以上ノ諸國ハ皆王國ナレバ  
バゲン以下ハ大公國ト稱ス

巴丁ハ瓦敦堡ノ西ニ位スル狹延ノ邦土ニシテ  
人口百四十三万五千有リ、多惱河此ニ源ヲ發ス  
域内多クハ山地ニシテ地勢頗ル高峻ナリト雖

其間ノ平地甚々豊饒ニシテ穀類及ヒ葡萄、果  
 物、煙草ヲ産スルコト夥シク、且ツ南北ニ互ルシワ  
 ルツワルド山脈ハ大樹鬱生シテ良材ヲ産ス、府  
 ハ科爾斯羅ヲ首トシテハイテルベルグ、マンハ  
 イム、フライブルグ、コンスタツツ、シヤールハウ  
 ス、ワルドフリート、リヤルラーク、フュンブルグ、バ  
 ーデンバーテン、モスバークノ十一箇所ナリ、其  
 中著名ナルモノヲ舉ケテ小府ハ之ヲ省畧スベ  
 シ  
 科爾斯羅府ハ來因河ノ東方ニ位シ、公城ノ地

ニシテ、人口三万二千有リ、一小都ナリト雖、  
 周圍皆鬱蒼タル樹林ニシテ景色頗ル新清ナ  
 リ、且ツ市街ハ十一巷アリテ皆一直線ニ城ノ  
 側ヨリ起ル、其形狀殆ト扇ヲ披クニ似タリト  
 云フ  
 ハイデルベルグ府ハ「子ツカル」河ノ南岸ニ瀕シ、  
 人口一万八千四百ニ下ラス、市街山麓ニ連ナ  
 リ、著名ナル新教ノ大學校アリ、他邦ヨリ來テ  
 留學スル者少ナカラス、又其市街ヨリ稍高峻  
 ナル丘陵ニ於テ城壘ノ古跡アリ、拿破崙侵入

セシ時大ニ毀タル、ト雖厄尙未太古ノ壯麗  
ナル餘光ヲ存ス、獨逸國中古跡ノ美ナルハ此  
城壘ヲ以テ第一トナス故ニ來觀者常ニ多シ  
ト云フ  
マンハイム府ハ「ツカル」河ノ來因河ニ連ナル  
河口ニ瀕シ、部内第一ノ都會ニシテ市街清ク、  
貿易盛ナリ、人口三万四千ニ過ク、河岸風ヲ描  
クカ如シ  
フライブルグ府ハ「シワルツワル」山ノ近傍  
「ライスガウ」ノ地ニアリ、人口二万一千有余、

市街丘陵ヲ繞ラシ風景最モ麗ハシク舊教ノ

大學校有リ

黒西

黒西ハ巴丁ノ北ニ位シテ其面積四百八十方里  
有リ、人口八十二万三千余、域内ヲ大別シテ南北  
ノ二部ニ分チ、迷尼河ヲ以テ其境トナス、北部  
上黒西、南部ヲ下黒西ト稱ス、北部ハ南部ヨリ大  
ナリ、來因河北ニ流ル、部内豊饒ノ地多ク、耕作、牧  
畜及ヒ果物、葡萄ノ培植等盛ナリ、且ツ礦物ヲ産  
スル、少ナカラス、府ハ達摩斯達ダームスヲ首トナシテ

迷<sup>マイ</sup>ニス<sup>ニス</sup>威<sup>ウ</sup>迷<sup>ミ</sup>士<sup>ス</sup>ヲ<sup>フ</sup>エ<sup>ン</sup>バ<sup>ー</sup>ク<sup>ク</sup>、<sup>ギ</sup>イ<sup>セ</sup>ン<sup>ン</sup>等<sup>ナ</sup>リ其<sup>タ</sup>他<sup>ノ</sup>之<sup>ヲ</sup>略<sup>ス</sup>

達<sup>ダ</sup>摩<sup>マ</sup>斯<sup>ス</sup>達<sup>ダ</sup>ハ<sup>ハ</sup>首<sup>ス</sup>府<sup>フ</sup>ニ<sup>シ</sup>テ<sup>テ</sup>ヨ<sup>ー</sup>デ<sup>ン</sup>ワ<sup>ル</sup>ド<sup>山</sup>ノ<sup>ノ</sup>麓<sup>ノ</sup>沙<sup>ノ</sup>磧<sup>ノ</sup>地<sup>ニ</sup>ア<sup>リ</sup>人<sup>口</sup>三<sup>万</sup>六<sup>千</sup>ニ<sup>過</sup>キ<sup>ス</sup>府<sup>ノ</sup>内<sup>ノ</sup>觀<sup>ル</sup>ベ<sup>キ</sup>建<sup>築</sup>ナ<sup>ク</sup>市<sup>街</sup>モ<sup>亦</sup>タ<sup>宏</sup>壯<sup>ナ</sup>ラ<sup>ス</sup>

ト云フ

迷<sup>マイ</sup>ニス<sup>ニス</sup>府<sup>ハ</sup>來<sup>因</sup>河<sup>ノ</sup>南<sup>岸</sup>ニ<sup>瀕</sup>シ<sup>テ</sup>人<sup>口</sup>五<sup>万</sup>ヲ<sup>リ</sup>此<sup>府</sup>往<sup>古</sup>羅<sup>馬</sup>ノ<sup>時</sup>代<sup>ヨ</sup>リ<sup>樞</sup>要<sup>ナル</sup>都<sup>會</sup>ニ<sup>シ</sup>テ<sup>現</sup>今<sup>ハ</sup>益<sup>繁</sup>盛<sup>ニ</sup>赴<sup>キ</sup>來<sup>因</sup>河<sup>畔</sup>著<sup>名</sup>ノ<sup>賢</sup>易<sup>場</sup>ト<sup>ナ</sup>レ<sup>リ</sup>市<sup>街</sup>ノ<sup>中</sup>間<sup>狹</sup>小<sup>ナル</sup>所<sup>アリ</sup>ト

雖<sup>モ</sup>大<sup>寺</sup>院<sup>及</sup>ヒ<sup>活</sup>版<sup>ノ</sup>開<sup>創</sup>者<sup>グ</sup>ー<sup>テ</sup>ン<sup>ベ</sup>ル<sup>グ</sup>ニ<sup>擬</sup>シ<sup>テ</sup>建<sup>立</sup>セ<sup>ル</sup>銅<sup>造</sup>ノ<sup>如</sup>キ<sup>ハ</sup>最<sup>モ</sup>壯<sup>麗</sup>ニ<sup>シ</sup>テ<sup>精</sup>巧<sup>ノ</sup>モ<sup>ノ</sup>ナ<sup>リ</sup>且<sup>ツ</sup>來<sup>因</sup>河<sup>ノ</sup>前<sup>岸</sup>ニ<sup>跨</sup>ル<sup>鑛</sup>道<sup>橋</sup>モ<sup>亦</sup>タ<sup>宏</sup>壯<sup>ナル</sup>建<sup>築</sup>ニ<sup>シ</sup>テ<sup>其</sup>名<sup>高</sup>シ<sup>此</sup>地<sup>モ</sup>風<sup>色</sup>ノ<sup>明</sup>媚<sup>ナル</sup>處<sup>ニ</sup>シ<sup>テ</sup>夕<sup>陽</sup>一<sup>望</sup>還<sup>ヲ</sup>忘<sup>ル</sup>ニ<sup>至</sup>ル<sup>威</sup>迷<sup>ス</sup>士<sup>府</sup>ハ<sup>來</sup>因<sup>河</sup>ニ<sup>瀕</sup>シ<sup>テ</sup>人<sup>口</sup>一<sup>万</sup>四<sup>千</sup>有<sup>リ</sup>一<sup>千</sup>五<sup>百</sup>二<sup>十</sup>一<sup>年</sup>大<sup>會</sup>盟<sup>ヲ</sup>爲<sup>セ</sup>シ<sup>時</sup>ル<sup>一</sup>テ<sup>ル</sup>ノ<sup>代</sup>議<sup>士</sup>ニ<sup>出</sup>テ<sup>シ</sup>ヲ<sup>以</sup>テ<sup>今</sup>尙<sup>其</sup>ニ<sup>擬</sup>ス<sup>ル</sup>像<sup>ヲ</sup>安<sup>置</sup>ス<sup>故</sup>ニ<sup>其</sup>名<sup>世</sup>ニ<sup>著</sup>ハ<sup>ル</sup>市<sup>街</sup>ハ<sup>頗</sup>ル

佳ナリ

ヲフニンバーク府ハ迷尼河ニ瀕シ貿易製造共盛ニ行ハレ人口二万有リ舟楫常ニ往來シニ舖頭頗ル繁昌ナリ

ギイセン府ハ上黒西ノ部内ニ於テ「ライン」河ニ濱シ人口大約一万一千府内大學校ノ設ケ有リ

梅略稜堡斯非零

梅略稜堡斯非零ハ東海ニ瀕シテ東ハ波美拉州西ハ黒斯敦州南ハ巴郎丁堡州ニ境ス其面積八

百十二方里ニシテ人口五十六万一千ニ過ク波羅的烏拉高原是ニ互ル地勢地質及ヒ産物等ハ黒斯敦州ニ髣髴タリ府ハ斯非零ヲ首トシテウイスマル、ローストック等ヲ繁盛ナル所トナス其他ハ小都會ノミ

斯非零ハ即首府ニシテ同名ノ湖岸ニ瀕シ其人口大約二万五千有リ近傍豊饒ノ地ニシテ且ツ狭小ナル湖水多シ此ヨリ南ノ方殆ト二里ニシテル「ドウユクスルス」ト名クル第一ノ公城アリ是レ七十年前ニ建築セシ所ニ

シテ其造營頗ル美麗ナリ府内ノ市街モ亦壯  
宏ナリ  
ウイスマル府ハ東海ニ瀕シ人口殆ト一万四  
千ニ過キス、狭小ナル海港ナリト雖也貿易盛  
ニ行ハレテ商船ノ入港多ク貨物舗頭ニ充溢  
セリ  
ローストック府ハ「ワルノ」河ニ瀕シ人口大約  
三万有余、著名ナル都會ニシテ貿易頗ル盛ナ  
リ、且ツ大學校ノ設ケ有リ

薩克威蜜

薩克威蜜ハ地林源耳和耳土山ノ北ニ位シテ大  
邦ノ間ニ狹マル小邦ナリ、其面積二百三十八方  
里ニ過キス、人口二十八万三千有リ、然レモ製造  
ノ盛大ニ行ハル、ノミナラス東部ニハ耕作ノ  
田畝夥シク開ケ、西部ヨリハ礦物ヲ産スル其量  
頗ル大ナリ、國內ノ府ハ威蜜ヲ首トシテ「エナ」  
「アイセナク」等ナリ其他ハ皆小都會ニシテ掲ク  
ルニ足ラズ  
威蜜ハ首府ニシテ「イル」河ノ西岸ニ瀕シ、人  
口一万五千有リ、往時此府ニ於テ詩學盛ニ行



ハレ其大家「シルレル」<sup>ゴ</sup>「テ」<sup>ヘ</sup>ルデル等ノ住居セシニヨリ嘗テ獨逸國「バルナ」<sup>シ</sup>ト呼ハレタリ蓋シ「バルナ」<sup>シ</sup>ハ希臘國ノ山ニテ此處ニ往古女神誕生シテ詩學ヲ世人ニ傳授セシ古傳アルヲ以テ之ニ基キ讚賞スルモノナリト云フ故ヲ以テ今尚府内ニ雅人多シト云フ  
エナ一府ハ「サーレ」河ノ西岸ニ瀕シ人口八千ニ過キス然レ此府ハ文學ノ盛ナル地ニシテ宏大ナル大學校ノ設ケアルノミナラス千

八百六六大戰爭ノアリシヲ以テ其名著ハルナリ

アイセナク府ハ地林源耳和耳土山南脈ノ麓ニ位シテ「ウエル」河ニ瀕シ人口一万三千有リ此近傍ニ於テ「ワルトブルグ」ト名クル古跡アリ、往時此ニ於テ「ル」氏家居ヲ定メ始メテ耶蘇教ヲ譯述セシト云フ故ニ此寂寞タル府モ亦從テ其名高シ

梅略稜堡斯德勒

梅略稜堡斯德勒ハ梅略稜堡斯非零ノ東ニ隣ス

ル小國ニシテ面積百方里ニ充タス、人口僅カニ  
九万九千有リ、府ヲ新斯德勒、新巴郎丁堡ト稱シ、  
兩府共ニ人口八千ニ過キス、府内觀ル可キモノ  
ナシ

### 痾敦堡

痾敦堡ハ阿諾威州ノ間ニ狹マリ、北ハ北海ニ瀕  
スル邦國ニシテ、公國痾敦堡侯國リウベック、ビル  
ケンヘルドノ三部ヲ合併シタルモノナリ、其面  
積四百六方里、人口三十一万六千有リ、平坦ナル  
沙磧ノ原野ニシテ地勢低ク、且ツ泥炭ノ溜澤、沼

地多シ、域内ノ河流ハ威塞、フンテ及ヒ挨摩士ノ  
枝脉ニ外ナラス、府ハ同名ノ痾敦堡及ヒイウチ  
ン等ナリ、其他小府許多アリト雖、凡今ハ之ヲ省  
略ス

痾敦堡府ハフンテ河ノ西岸ニ瀕シ、人口大約  
一万三千有余、狹小ナル府ナリト雖、凡市街清  
麗ニシテ幅廣ク、人行車馬混雜セズ、寬然遊歩  
ニスルニヨロシ  
イウチン府ハ「リウベック」ノ部内ニアリ、近郊絶  
景ニシテ且ツ良佳ナル湖水アリ、周圍ニ樹木

ノ鬱々タル丘陵ヲ繞ラシ、風色更ニ美ナリ、故ニ近隣ヨリ來テ之ヲ遊覽スル者少ナカラス

フロンズバック不倫瑞 以下ハ單ニ公國ト云テ

不倫瑞ハ薩索尼州ト阿諾威州ノ間ニ狹マル小

國ニシテ其面積二百五十六方里、人口三十万三

千有リ、城内ノ府ハ同名ノ不倫瑞及ヒウツルヘン

ビユツテル等ナリ其他小都會ノ如キニ非ザル凡

固ヨリ擧ルニ足ラザルナリ

不倫瑞府ハウツルヘン一威塞ノ河ニ瀕シ、人口五

万一千有リ、府内壯麗ナル建築多ク、殊ニ千八

百六十五年ニ於テ火災ニ罹リ燒失セシ城閣ノ如キ甚々壯宏華美ナル建築ナリシト云フ、此府内外總テ豐饒ノ地ナルヲ以テ耕作最モ盛ナリ

ウツルヘンヒユツテル府モ亦タウツルヘン一河ニ瀕

シ、人口大約六千ニシテ寥寥タル小府ナレト

古來著名ナル書庫有ルヲ以テ其名著ハル

サキスマイニシ薩索梅凝認

薩索梅凝認ハ地林源耳和耳土山ノ西南ニ位ス

ル小邦ニシテ其面積一百方里ニ充タス、人口モ

亦十八万一千ニ過キス、府ハ梅凝認<sup>メニシ</sup>、ヒルドブル  
 グハウセン<sup>メニシ</sup>等ナリ其他都會ノ名ヲ下スベキモ  
 ナシ  
 梅凝認府<sup>メニシ</sup>ハ「ウエルラ」河ニ瀕シ、人口大約八千  
 アリ、市街家屋清麗ナレ、凡敢テ着眼スヘキ建  
 築ナシ然レ、凡水涯崑壁ノ景色ニ至テハ眺望  
 スベキナリ  
 ヒルドブルグハウセン府<sup>メニシ</sup>ハ「ウエルラ」河ノ東  
 岸ニ瀕シ、人口六千四百有リ、市街家屋ノ形状  
 ハ梅凝認府ニ髣髴タリ

薩克亞敦堡<sup>サキアアムンブルグ</sup>

薩克亞敦堡ハ薩索尼ノ西ニ隣リシ、薩索梅凝認  
 ノ半ニ過キサル小邦ニシテ人口僅カニ十四万  
 ニ過キス然レ、凡部内頗ル豊饒ノ地ニシテ耕作、  
 畜牧ノ業共ニ甚々盛ナリ、府ヲ亞敦堡<sup>アムンブルグ</sup>ト稱ス其  
 他府ト名ツクベキナシ  
 亞敦堡府<sup>アムンブルグ</sup>ハ「ライセ」<sup>北</sup>易脈ノ河ノ近傍ニ位シ、  
 人口一万余アリ、岩山ノ上ニ建築セル城堡  
 ノ外郭、巉崑ヲ互リ景色頗ル壯觀ナリ  
 薩克各堡額達<sup>サキアコルブルグ</sup>

薩克各堡額達ハ地林源耳和耳土山ノ西麓ニシ  
テ西南ハ薩索梅凝認、東北ハ薩克威蜜ニ界ス、其  
面積一百方里ニ充タス、人口十六万八千有リ、域  
内ノ府ハ各堡、額達ノ二箇所ヲ以テ繁盛ナルモ  
ノトナス其他一二ノ小都會アレハ擧ルニ足ル  
モノナシ

各堡府ハ地林源耳和耳土ノ南ニ位シ、人口一  
万二千有リ、此地ノ丘陵ニ於テ堅固ナル城堡  
アリ、名ケテ又々各堡ト稱ス遠方ヨリ之ヲ望  
メハ風致アリ

額達府ハ地林源耳和耳土ノ北方ニ位シ、人口  
一万九千アリ、近郊總テ風景佳ナリ、此近傍ニ  
於テ著名ナル司天臺アリ、又此ヨリ南ノ方、地  
林源耳土ノ麓ニ於テ宏大ナル幼院アリ

安合

安合ハ薩索尼州ト巴郎丁堡州ノ間ニ狹マル小  
邦ナレハ其面積、薩克亞敦堡ニ倍ス、人口十九万  
七千有リ、易北河是ヲ中斷シテ流レムルテ河ト  
連ナル、地勢北部ハ平坦ナレハ南部ハ波耳都山  
脉ニ接シテ高峻ナリ、域内ノ府ハ「テッサ」「ゴ」

ン、ベルンブルグ、チェルブスト等ナリ其他小府ナ  
キニアラザレ足今ハ之ヲ略ス

デッサー府ハ公城ノ地ニシテムルデ河口ノ上  
ニ在リ其西岸ニ瀕シ、人口一万七千有リ、此ヨ  
リ十町余ノ林中ヲ行キウアルリックト名クル小  
府ニ於テ著名ナル遊園アリ世界ノ諸ユル草  
木ヲ培養シ又種々ノ奇物ヲ以テ其間ヲ飾ル  
其位置最モ趣キアリ常ニ來觀スル者多シト  
云フ

コーテン府ハ易北河ノ南方ニ在リ其人口ヲ

算スルニ、大約一万三千アリ、鐵道四達シ、一條  
ハ「デッサー」府、一條ハ「アセルスレーベン」府、一條  
ハ「バルビー」府ニ至ル故ニ往來ノ旅客ハ多ク  
此ノ道ニ出ツ

ベルンブルグ府ハ「サーレ」河ニ瀕スル都會ニ  
シテ人口大約一万三千アリ市街家屋等總テ  
佳良ナリ

チェルブスト府ハ易北河ノ北方ニ位シ、人口一  
万二千有リ、一條ノ鐵路「ウエテンブルグ」府及  
ビ「デッサー」府ヨリ達ス

斯瓜斯堡孫德沙森以下ヲ侯國ト云フ

斯瓜斯堡孫德沙森ハ薩索尼州ノ南部ニ狹マリ、地林源耳ノ高原ニ在リ、其面積僅ニ四十方里ニ充タス、人口六万八千ニ過キス、府ヲ孫德沙森ト名ケテ人口七千アリ

斯瓜斯堡盧德斯達

斯瓜斯堡盧德斯達ハ斯瓜斯堡孫德沙森ヨリ小ナル邦土ニシテ留士給拉ニ隣ス、然レモ人口ハ斯瓜斯堡孫德沙森ヨリ多ク其數七万五千アリ、府ヲ盧德斯德ト名ケサーレ河ニ瀕ス、人口七千

アリ

襪爾德

襪爾德ハ黑西拿騷州ト維斯發里州ノ間ニ狹マル小邦ニシテ其面積大約三十余方里、人口六万一千アリ、首府ヲアロルセント稱ス、北部ニ於テヒルモントト名クル府アリ、温泉多シ

留士咯勒斯

留士咯勒斯ハ薩索尼國ノ西部ニ隣スル小邦ニシテ其面積大凡二十方里ニ滿タス、人口八千有リ、首府ヲ咯勒斯ト名ケテ南部ニ在リ

留士給拉

留士給拉ハ留士喀勒斯ノ西南ニ位スル小邦ニシテ其面積大凡四十方里有余人口八万八千有リ、首府ヲ給拉ト名ケテ南部ニ在リ

燒問堡里卑

燒問堡里卑ハ阿諾威州ノ南部ニ在リ其面積殆ト二十方里人口三万一千ニ過キス、首府ヲビウケブルグト名ケテ南部ニ位シ人口四千有リ

里卑

里卑ハ阿諾威州ト維斯發里ノ間ニ狹マル小邦

ニシテ其面積四十方里、人口十一万二千有リ、首府ヲデトモルドト名ケテテウトヲブルゲルワルド山ノ側ニ在リ、人口六千ニ過キス

律北克

律北克ハ梅略稜堡ノ西ニ位シテトラヘ河ニ

瀕シ人口四万九千有リ、王侯ヲ立テス、大頭領有リテ是ヲ管轄ス、貿易ノ盛大ナル地ニシテ他方ヨリ來ル商船ハトラヘ河口ヨリ其貨物ヲ小舟ニ積替テ以テ此府ニ至リ、此府ヨリ輸出スル貨物ハ小舟ヲ以テトラヘ河口ニ運輸シ、復ヒ大船



ニ積替テ以テ諸方ニ販賣ス此府往時ハ殊ニ繁盛ナリシ地ナルカ故ニ現今尚往時ノ餘光ヲ存スル遺物アリ殊ニ宏大ナル寺院ノ如キ獨逸國中ノ第一トナス其他著名ナル會議院等有リ

早堡

早堡ハ易北河口ノ北岸ニ瀕スル大都會ニシテ人口三十万五千有リ王侯ヲ立テス大統領有テ之ヲ管轄ス此府獨逸國樞要ノ貿易場ニシテ其繁盛ナルヲ英國ノ龍動及ヒ和蘭ノ安特堤アムステルダムニ亞ソ所ナリ千八百四十二年大火災ヲ蒙ムリ過半

早堡府市街之圖



燒失セリト雖凡其後恢復シテ盛大ナル建築ヲ  
ナシ却テ以前ノ壯麗ニ倍シ實ニ此府富豪ノ氣  
象ヲ現ハス街巷中最モ觀美ナル所ヲ「イニングヘ  
ル」ニスチイグト名ケ壯麗宏大ナル旅館多クハ  
此街ニ在リ且ツ大寺院ノ高塔ノ如キハ歐羅巴  
中ニ冠タリ動物園ノ如キモ亦々世界中ノ獸畜  
ヲ網羅シ實ニ奇觀ナル種類多シ前港最モ佳良  
ニシテ萬國ノ商船常ニ輻輳シ世界各國ノ人ニ  
會スルヲ得ヘシ又々易北河ニ連合スル溝渠頗  
ル多ク兩岸ニ藏庫駢列ス

不來梅

不來梅ハ威塞河口ノ東北岸ニ瀕シ人口十一万  
アリ王侯ヲ立テス大統領有テ是ヲ管轄ス此府  
早堡ニ亞ク所ノ繁盛ナル貿易場ニシテ殊ニ亞  
米利加ト通商甚々盛ナリ往時ヨリ傳ハル壯麗  
ナル建築多ク其中著名ナルモノハ議事院ニシ  
テ内ニ古製ノ來酒ヲ貯藏スル倉庫アリ  
以上記載スル二十五邦ノ外尙列敦土、亞撒西及  
ヒ羅來尼ノ邦國アリ

列敦土

列敦土ハ獨逸國中ノ最モ小ナル邦土ニシテ地  
羅利ト瑞西ノ間ニ在リ、人口僅ニ八千三百二十  
有余別ニ詳記スヘキモノナシ此國ハ侯國ナリ  
亞撒西及ヒ羅來尼ノ地ハ其面積合計千五百四  
十方里、人口都合一百六十六万三千有リ、鎮臺ヲ  
置テ之ヲ管轄ス

亞撒西

亞撒西ハ來因河上流ノ西ニ位シテ東ハ巴丁、西  
ハ佛蘭西、南ハ瑞西、北ハ羅來尼ニ境シ、地勢高峻  
ナラス、住民多クハ「アルマー子」ノ種屬ニシテ

言語ニモ亦タ「アルマー子」ノ上音アリ、部内ヲ  
二部ニ大別シテ「シレットスタット」府ヨリ「ワイセン  
ブルグ」府ニ至ルマテヲ下亞撒西トナシ「シレット  
スタット」府ヨリ「巴勒」府ニ至ルマテヲ上亞撒西ト  
ナス、府ハ「ス達拉斯堡」ヲ首トシテ「ホルマル」  
「シ」「ウ  
ルハウセン」「ツ」「イセンブルグ」「シ」「レットスタット」「ニ」  
「ライサーク」「マル」「キルク」等ニシテ各製造盛ナ  
リ、然レモ其中殊ニ繁盛ナル所ハ「ス達拉斯堡」ヲ  
以テ第一トナス、其他ノ如キハ別ニ掲クベキナ  
シ

ス達拉斯堡府ハ來因河ノ西ニ於テ「イッル河」ト  
フ「エ」之河ノ連合スル處ニ瀕シ、人口八万四  
千アリ、堅固ナル城郭ヲ周ラシ、砲臺ヲ備フ、市  
街舊屋多シト雖、大寺ノ高塔ノ如キ直立四  
十六丈六尺ニシテ其建築頗ル壯麗ナリ、又三  
百年前ニ構造セシ所ノ巨大ナル時辰儀アリ  
善ク各種ノ時規ヲ指示ス

羅來尼

羅來尼ハ亞撒西ノ西北ニ位シテ西ハ佛蘭西ニ  
隣シ、地勢頗ル高峻ナリ、首府ヲ美的ト名ケテ

塞河ノ東岸ニ瀕シ、人口五万五千有リ、堅固ナル  
城堡ヲ備フ、市街清麗ニシテ官局寺院等ノ造營  
頗ル宏壯ナリ